

第1回歯科情報の利活用に関するワーキンググループ	参考資料3
平成30年2月15日(木)	

口腔診査情報標準コード仕様

Ver. 1.0

平成29年3月14日版

公益社団法人 日本歯科医師会

目 次

1. 概要	3
2. 注意事項等	3
3. 記録方式	4
4. 口腔診査情報データの構成レコード	7
1) 口腔診査情報データの構成レコード	7
2) 口腔診査情報データの出力イメージ	9
3) 口腔診査情報と口腔状態スナップショットとの関係イメージ	10
5. 歯の診査情報レコードユニット	11
1) 歯の診査情報レコードユニットの構成レコード	11
2) 歯の診査情報レコードユニットのパートと項目	11
3) 歯の診査情報レコードユニットのパート関連イメージ	16
6. 歯科健診等補足項目レコード (HK) と他レコードとの関係	17
7. 各レコードフォーマット	19
1) 入力機関情報レコード (ON)	19
2) 個人識別情報レコード (PN)	23
3) 入力種別レコード (NS)	26
4) 歯の診査情報レコードユニット	28
4.1) I. 部位パート (TB) レコード	28
4.2) II. 基本状態パート (TD) レコード	33
4.3) III. 現在歯の内容パート (TP) レコード	36
4.4) IV. 欠損歯の内容パート (TM) レコード	52
4.5) V. その他パート (TE) レコード	58
4.6) VI. 標準プロファイル 26 項目パート (TF) レコード	61
4.7) VII. 歯科人間ドック検査パート (TH) レコード	68
5) 矯正関係レコード (KK)	72
6) その他の疾病及び異常レコード (SI)	75
7) 所見・特記事項レコード (SK)	78
8) 歯科健診等補足項目レコード (HK)	80
8.1) I. 妊産婦歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式) 補足項目 (E01)	82
8.2) II. 1 歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式) 補足項目 (E02)	84
8.3) III. 1 歳 6 か月児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式) 補足項目 (E03)	87
8.4) IV. 2 歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式) 補足項目 (E04)	90

8.5) V. 3歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E05）	93
8.6) VI. 4歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E06）	96
8.7) VII. 5歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E07）	99
8.8) VIII. 6歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E08）	102
8.9) IX. 就学時健康診断補足項目（E09）	105
8.10) X. 学校歯科健康診断補足項目（E10）	107
8.11) X I. 成人歯科健康診査（事業所歯科健診、歯周病検診含む）補足項目（E11）	111
8.12) X II. 後期高齢者歯科口腔健康診査（例示）補足項目（E12）	120
8.13) X III. 特殊歯科健康診査（歯の酸蝕症）補足項目（E13）	133
8.14) X IV. 歯科人間ドック検査補足項目（E14）	138
8.15) X V. かかりつけ連携手帳補足項目（E15）	143
8.16) X VI. WHO口腔健康診査（成人用）補足項目（E16）	145
8.17) X VII. WHO口腔健康診査（小児用）補足項目（E17）	150
9) 画像情報レコード（IM）	154
10) 日時レコード（DT）	156

1. 概要

口腔診査情報標準コード仕様は、生前歯科情報として災害時の身元確認での活用を目的に、歯科診療での初診時口腔診査の記録や歯科診療に伴う最新の口腔状態の記録、あるいは学校歯科健康診断等での歯科健診の記録を「口腔状態スナップショット（最新の口腔状態）」として電子的に情報交換するための標準規約で、口腔診査に係る項目とその項目に対応するコードやコード仕様、情報交換の仕組みを定義したものです。

口腔診査に係る項目は、歯種、現在歯・欠損歯の有無、現在歯の内容、欠損歯の内容などの歯の診査情報と歯列・咬合の情報を中心に、歯科健診や初診時の口腔診査だけでなく歯科診療行為（算定項目）からも紐付けしやすい項目としています。

本仕様による口腔状態スナップショットの口腔診査情報データは、厚生労働省・歯科診療情報の標準化に関する検討会の「標準プロファイル 26 項目」および「口腔状態の標準データセット」と紐付けされているため、そのまま身元確認のための歯科情報照合システムで用いることができます。また、「口腔診査情報 CSV 形式データから HL7 への変換仕様」（別添）による変換によって、大規模災害時の医療情報連携で用いられる厚生労働省標準規格 SS-MIX2 ストレージへのバックアップが可能となっています。

2. 注意事項等

・歯式コードは、レセプト電算処理歯科システム（以下「レセ電」と略します。）の歯式マスターのコードです。

・【 】は歯科健診票の歯式欄に対応した項目です。

同じ健診記号でも健診の種類によって内容が異なる場合があるので、本書ではそれらを網羅し、以下の健診記号と内容を使用しています。

／：現在歯、健全歯

C：未処置歯

○：処置歯

×：要注意乳歯、補綴処置不要な永久歯

CO：要観察歯

シ：シーラント

サ：サホライド

△：喪失歯、う蝕が原因で喪失した永久歯、要補綴歯、欠損歯

▲：う蝕以外の原因による喪失歯

無印（記入なし）：外傷、便宜抜歯等で喪失した歯、及び乳歯の喪失歯

(△)：欠損補綴されている喪失歯、インプラント治療されている喪失歯

・*は厚生労働省・歯科診療情報の標準化に関する検討会の「標準プロファイル 26 項目」

に対応した項目です。

- 患者または健診受診者を「対象者」、患者 I D（カルテ番号）または健診受診者番号等を「医療機関内 I D」と記述します。
- レコードフォーマット
 - 記録必須欄が「省略可」となっている項目の情報がない場合は、その項目の記録を省略します。
 - 各レコードの「予備」の項目については、記録内容や形式が未定のため、内容とコードの説明を省きます。必ず記録を省略して下さい。
 - []（亀甲括弧）は、レコードを構成する各項目について、取りうるコード（値）を示したコード表の固有識別名称を表します。当該項目のレコード中の位置情報から連想される命名規則を採っています。
 - （例 1）ON-8：入力機関情報（ON）レコードでの第 8 項目「入力機関名」に用いられるコード表
 - （例 2）HK. E09-3：就学時健康診断（E09）に係る歯科健診等補足項目（HK）レコードでの第 3 項目「う歯数（乳歯・処置歯数）」に用いられるコード表
- 参考資料：レセプト電算処理システム 電子レセプトの作成手引きー 歯 科 ー
（以下「レセ電手引き」と略して記述します。）
SS-MIX2 仕様書・ガイドライン Ver.1.2c
- 別添「口腔診査情報標準コード仕様項目と標準プロファイル 26 項目との対応表」
別添「口腔診査情報 CSV 形式データから HL7 への変換仕様」

3. 記録方式

1) 媒体

本仕様では規定しません。

また、1 ファイルが複数ボリュームにまたがる出力を想定せず、媒体の空きに記録できない場合、別の大容量の媒体に記録するものとします。

2) ファイル

(1) 記録単位

1 対象者の 1 時点での出力につき、1 ファイルとして記録します。

(2) ファイル名

医療機関内 I D + “-”（ハイフン） + 出力日時 + “-”（ハイフン）スナップショット日時とし、拡張子を“oes”とします。

- 注1) 医療機関内IDは、英数字6文字以上16文字以下の任意の桁数とします。
- 注2) 出力日時とスナップショット日時は、西暦年4桁+月2桁+日2桁+時2桁+分2桁+秒2桁の計14桁とします。
- 注3) 出力日時の時点のスナップショットのファイルを出力する場合は、出力日時とスナップショット日時は同じ値で記録します。
- 注4) 遡ってのスナップショットの場合で、時刻の一部または全部が不明であれば、不明な部分を99とします。

例1) 医療機関内IDが000123、出力日時が2016年9月28日12時34分56秒で、その時点のスナップショットの場合

000123-20160928123456-20160928123456.oes

例2) 医療機関内IDが000456、出力日時が2016年9月29日9時10分11秒で、遡って2016年7月7日15時59分(秒不明)時点のスナップショットの場合

000456-20160929091011-20160707155999.oes

(3) ファイル種類

CSV形式のテキストファイルとします。

3) レコード

(1) レコード形式

- ・可変長レコードとし、各レコードの末尾には改行コードを入れます。
- ・レコード内の各項目間は、コンマで区切ります。(数値項目の編集には位取り用のコンマの使用は不可とします。)
- ・各項目は最大バイト数を規定し、項目形式が固定の項目については最大バイト数で記録し、可変の項目については有効桁(文字)まで記録して後続するスペースは記録しません。
- ・モード(項目形式)毎の文字種別及び詳細内容は次のとおりとします。

モード	項目形式	文字種別	詳細内容
数字	可変	半角数字	上位桁のゼロ及び小数点以下の下位桁のゼロを除いた数字(小数点以下が全てゼロの場合は小数点も除く)を記録する。 【記載例】 (誤)「001」 → (正)「1」 (誤)「1.0」 → (正)「1」 (誤)「1.10」 → (正)「1.1」 (誤)「0.00」 → (正)「0」
	固定	半角数字	最大バイト数で記録する。

英数	可変	半角数字	有効文字までの記録とする。
	固定	半角数字	最大バイト数で記録する。
漢字	可変	全角文字	有効文字までの記録とする。
	固定	全角文字	最大バイト数で記録する。

- ・記録モードが「英数又は漢字」の場合、モードの混在はできません。
- ・項目形式が「固定」で入力桁数が最大バイト数に満たない場合は、先頭からゼロ埋め（ゼロフィル）をして下さい。（レコードフォーマットの項目形式「固定」、最大バイト数7の例：111 → 0000111）
- ・ファイル最終レコードの最終部分は、改行コードの後にE O Fコードを記録します。

4) 内容を表現する文字の符号

内容を記録する文字の符号は、JIS X 0201-1976 の8単位符号及びJIS X 0208-1983 の附属書1にて規定されているシフト符号化表現（シフトJIS）によるものとします。

なお、内容を記録する文字以外の制御符号は、次のとおりとします。

符号名称	図形記号	16進数	バイト数	用途
コンマ	,	(2C)	1	項目の区切りを表現する。
引用符	"	(22)	1	使用しない。
改行コード		(0D) (0A)	2	レコードの区切りを表現する。
E O Fコード		(1A)	1	ファイルの終わりを表現する。
疑問符 (全角)	?	(81) (48)	2	使用しない。(J I S規格外コードが記録された場合に疑問符(全角)に置換する。)

注：16進数は、0から9及びAからFを括弧でくくって表現する。

注1) この仕様によるファイルからHL7等のシフトJISや半角カナが使用不可な仕様のファイルに変換する場合は、その変換時に文字符号も変換するものとします。

4. 口腔診査情報データの構成レコード

1) 口腔診査情報データの構成レコード

口腔状態スナップショットの口腔診査情報データはCSV形式のデータで、入力機関情報レコード（レコード識別符号:ON）、個人識別情報レコード（レコード識別符号:PN）、入力種別レコード（レコード識別符号:NS）、歯の診査情報レコード（レコード識別符号：先頭がTで始まる7つのレコード TB、TD、TP、TM、TE、TF、TH）、矯正関係レコード（レコード識別符号:KK）、その他の疾病及び異常レコード（レコード識別符号:SI）、所見・特記事項レコード（レコード識別符号:SK）、歯科健診等補足項目レコード（レコード識別符号:HK）、日時レコード（レコード識別符号:DT）から構成されます。各レコードは、情報が存在する場合のみ記録します。

歯の診査情報レコードは口腔診査情報データを中心をなすもので、1つの歯の情報をⅠ. 部位パート（TB）、Ⅱ. 基本状態パート（TD）、Ⅲ. 現在歯の内容パート（TP）、Ⅳ. 欠損歯の内容パート（TM）、Ⅴ. その他パート（TE）、Ⅵ. 標準プロファイル26項目パート（TF）、Ⅶ. 歯科人間ドック検査表パート（TH）の7つのレコードを1ユニット（歯の診査情報レコードユニット）として記録します。ユニットは、部位パート（TB）レコードに続けて記録される、その歯に関するレコード群を表す単位を意味しています。

歯の記録順は、レセ電と同様に右上遠心から右上近心、左上近心から左上遠心、右下遠心から右下近心、左下近心から左下遠心の順に、乳歯も含め実際の歯の並び順に口腔内の全歯について記録します。従って、歯の診査情報レコードは、TB、TD、TP、TM、TE、TF、THの7レコードを1つのユニットとして、歯数等に応じて複数ユニットとなります。

また、現在歯が残根で残根上義歯が装着されているなど当該歯に複数の情報がある場合（歯種コードが同一で、状態コードあるいは部分コードが異なる場合）は、併存ユニット（後述）を使って別ユニットに記録します。例えば、現在歯として残根に関する情報をユニットに記録し、そのユニットに続く併存ユニットに欠損歯として残根上義歯に関する情報を記録します。

口腔診査情報データの構成レコード

レコード 識別符号	レコード 名称	記録必須
ON	入力機関情報レコード	必須
PN	個人識別情報レコード	必須
NS	入力種別レコード	必須
TB	歯の診査情報レコード（Ⅰ. 部位パート）	省略可
TD	歯の診査情報レコード（Ⅱ. 基本状態パート）	省略可
TP	歯の診査情報レコード（Ⅲ. 現在歯の内容パート）	省略可

TM	歯の診査情報レコード (IV. 欠損歯の内容パート)	省略可
TE	歯の診査情報レコード (V. その他パート)	省略可
TF	歯の診査情報レコード (VI. 標準プロファイル 26 項目パート)	省略可
TH	歯の診査情報レコード (VII. 歯科人間ドック検査表パート)	省略可
KK	矯正関係レコード	省略可
SI	その他の疾病及び異常レコード	省略可
SK	所見・特記事項レコード	省略可
HK	歯科健診等補足項目レコード	省略可
IM	画像情報レコード	省略可
DT	日時レコード	必須

太枠内網掛け：歯の診査情報レコードユニット

3) 口腔診査情報と口腔状態スナップショットとの関係イメージ

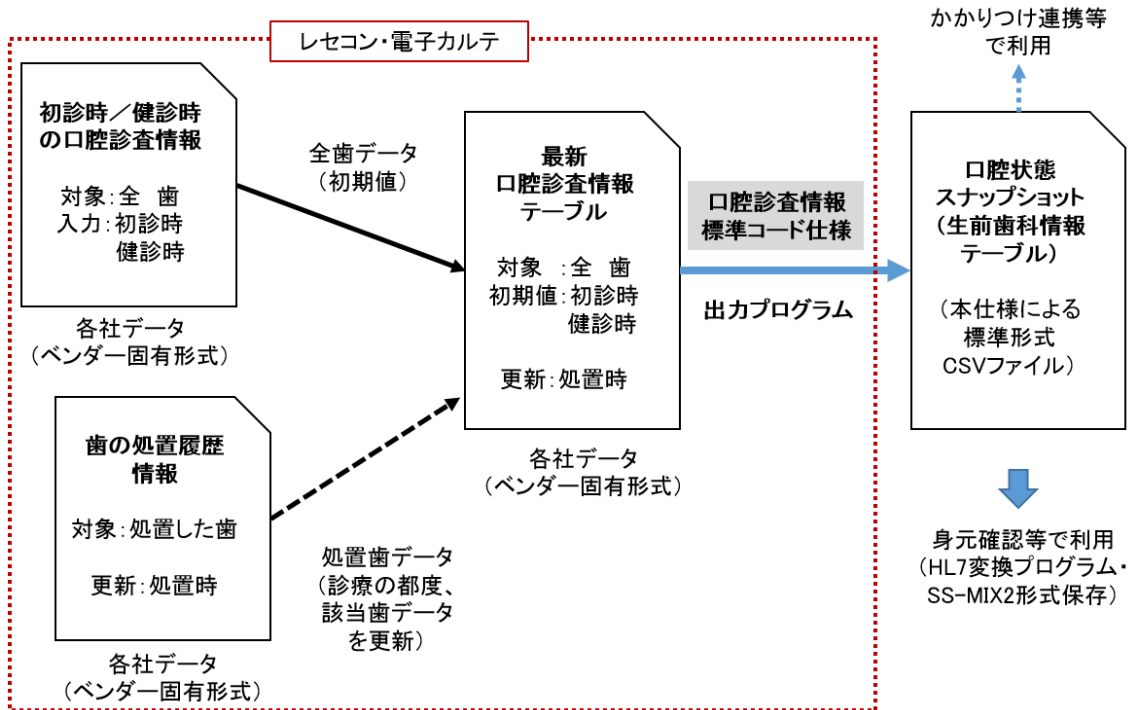
口腔診査情報と口腔状態スナップショットとの関係イメージを示します。

初診時の口腔診査情報を初期値として口腔診査情報テーブルに記載し、処置履歴の更新に合わせ歯科診療行為マスターとの対応表を利用してテーブル上の当該歯の情報を上書きし、最新化します。

最新化されている口腔診査情報テーブルのデータを本仕様に対応した出力プログラムで口腔状態スナップショットとしてCSV形式で出力し、保存します。

情報交換には、本仕様で標準化した「口腔状態スナップショット（最新の口腔状態）」を用います。

口腔診査情報と口腔状態スナップショットとの関係イメージ



5. 歯の診査情報レコードユニット

1) 歯の診査情報レコードユニットの構成レコード

歯の診査情報レコードユニットは、歯の診査情報を示す以下の7つのパートのレコードから構成されています。

各レコードは、情報が存在する場合のみ記録します。(当該歯の歯式を示す「I. 基本状態パー (TB)」の情報が無い場合は、当該歯の歯の診査情報レコードユニットのすべてのレコードを省略します。)

歯の診査情報レコードユニットの構成 (7つのレコード)

レコード識別符号	パート番号	パート名称	概要
TB	I	部位パート	当該歯の歯式を示します。
TD	II	基本状態パート	現在歯・欠損歯の有無を示します。
TP	III	現在歯の内容パート	現在歯の内容を示します。 1歯2窩洞など現在歯に複数の情報がある場合は、併存レコード(後述)としてレコードを複数記録します。
TM	IV	欠損歯の内容パート	欠損歯の内容を示します
TE	V	その他パート	入力年月日等を示します。
TF	VI	標準プロファイル26項目パート	標準プロファイル26項を示します。
TH	VII	歯科人間ドック検査表パート	歯科人間ドック検査表の主な内容を示します。

2) 歯の診査情報レコードユニットのパートと項目

歯の診査情報レコードユニットを構成する各パートのレコードは、それぞれ以下の項目から構成されています。

パート	項目
I. 部位パート (TB) レコード	(1) レコード識別情報
	(2) 歯種コード
	(3) 状態コード
	(4) 部分コード
	(5) 併存ユニット連番
	(6) 予備1

	(7) 予備 2
	(8) 予備 3
	(9) 予備 4
	(10) 予備 5
Ⅱ. 基本状態パート (TD) レコード	(1) レコード識別情報
	(2) 歯の基本状態
	(3) 歯科健診記号
	(4) 予備 1
	(5) 予備 2
	(6) 予備 3
	(7) 予備 4
	(8) 予備 5
Ⅲ. 現在歯の内容パート (TP) レコード	(1) レコード識別情報
	(2) 併存レコード連番
	(3) 生活歯・失活歯
	(4) 歯の萌出異常
	(5) 歯の位置異常
	(6) 歯根の分割
	(7) 歯の形態異常・形成異常
	(8) 過剰歯
	(9) 未処置歯 (う蝕等、治療中を含む)
	(10) テンポラリークラウン
	(11) 処置歯 (部分修復)
	(12) 窩洞形態
	(13) 歯面 (切端・咬合面 I O*)
	(14) 歯面 (唇側面・頬側面 B*)
	(15) 歯面 (口蓋側面・舌側面 P L*)
	(16) 歯面 (近心面 M*)
	(17) 歯面 (遠心面 D*)
	(18) 歯の主な部位 (歯冠部)
	(19) 歯の主な部位 (歯頸部)
	(20) 歯の主な部位 (歯根部)
	(21) 処置歯 (全部修復)
	(22) 処置歯 (その他修復)
	(23) 連結冠・ブリッジ支台歯

	(24) 連結冠・ブリッジ番号
	(25) レストシート
	(26) クラスプ
	(27) 固定式矯正装置
	(28) 暫間固定
	(29) 歯肉の状態
	(30) 歯石沈着
	(31) 歯根のう胞
	(32) ろう孔
	(33) 骨瘤
	(34) 予備 1
	(35) 予備 2
	(36) 予備 3
	(37) 予備 4
	(38) 予備 5
IV. 欠損歯の内容パート (TM) レコード	(1) レコード識別情報
	(2) ポンティック
	(3) ブリッジ番号
	(4) 有床義歯
	(5) 複数義歯番号
	(6) 義歯人工歯
	(7) 義歯補綴隙
	(8) 義歯大連結子
	(9) 補強線
	(10) 骨瘤
	(11) 予備 1
	(12) 予備 2
	(13) 予備 3
	(14) 予備 4
	(15) 予備 5
V. その他パート (TE) レコード	(1) レコード識別情報
	(2) 当該歯製品識別情報の有無
	(3) 当該歯製品識別情報 (製品名)
	(4) 当該歯製品識別情報 (製造番号・記号等)
	(5) 当該歯特記事項の有無

	(6) 当該歯特記事項
	(7) 当該歯入力種別
	(8) 当該歯情報入力・更新年月日
	(9) 予備 1
	(10) 予備 2
	(11) 予備 3
	(12) 予備 4
	(13) 予備 5
VI. 標準プロファイル 26 項目パート (TF) レコード	(1) レコード識別情報
	(2) 標準プロファイル 26 項目の情報の有無
	(3) 乳歯・D c d
	(4) 健全歯・S o u
	(5) C 1 ~ C 3 (治療中を含む)・C 1 2 3
	(6) 半埋伏・埋伏・R T
	(7) C R 充填・セメント充填ほか・C R
	(8) インレー、アンレー、3 / 4 冠、4 / 5 冠金属色・I n
	(9) インレー、アンレー、3 / 4 冠、4 / 5 冠歯冠色・I n T C
	(10) アマルガム充填・A F
	(11) 切端・咬合面・I O
	(12) 唇側面・頬側面・B
	(13) 口蓋側面・舌側面・P L
	(14) 近心面・M
	(15) 遠心面・D
	(16) 全部金属冠 (FMCほか)・FMC
	(17) 前装冠 (HR、MBほか)・HR
	(18) H J C、セラミックほか・H J C
	(19) 支台歯 (インプラントも可)・A b u
	(20) ポンティック・P o n
	(21) 残根・根面板ほか・C 4
	(22) 欠損・M A M
	(23) 死後脱落の疑い・M P M
	(24) 義歯 (人工歯あり)・D e n
	(25) インプラント・I m p l
	(26) 仮歯 (T E K、プロビ等) あり・T e C
	(27) 歯牙あり (状態不明)・P r e

	(28) 情報なし・Non
	(29) 予備 1
	(30) 予備 2
	(31) 予備 3
	(32) 予備 4
	(33) 予備 5
VII. 歯科人間ドック 検査表パート (TH) レコード	(1) レコード識別情報
	(2) 歯科人間ドック検査情報の有無
	(3) う蝕 (疑わしい病名) の有無
	(4) う蝕 (疑わしい病名)
	(5) う蝕 (Per : 根尖性歯周炎 (根尖病巣))
	(6) う蝕 (Hys : 知覚過敏症)
	(7) 歯周病 (動揺度) Miller
	(8) 歯周病 (根分岐部病変)
	(9) 歯周病 (角化歯肉の有無)
	(10) 歯周病 (P S R (Periodontal Screening and Recording))
	(11) 歯周病 (P I I (Plaque Index))
	(12) 予備 1
	(13) 予備 2
	(14) 予備 3
(15) 予備 4	
(16) 予備 5	

3) 歯の診査情報レコードユニットのパート関連イメージ

歯の診査情報レコードユニットの各パートの関係は以下のようです。

「Ⅱ. 基本状態パート (TD)」で現在歯を記録した場合は、「Ⅲ. 現在歯の内容パート (TP)」を記録します (「Ⅳ. 欠損歯の内容パート (TM)」は記録できません)。

「Ⅱ. 基本状態パート (TD)」で欠損歯を記録した場合は、「Ⅳ. 欠損歯の内容パート (TM)」を記録します (「Ⅲ. 現在歯の内容パート (TP)」は記録できません)。

「Ⅲ. 現在歯の内容パート (TP)」と「Ⅳ. 欠損歯の内容パート (TM)」は排他関係です。

歯の診査情報レコードユニット	I. 部位パート (TB)	
	II. 基本状態パート (TD)	
	現在歯【現在歯／】(状態不明)* 現在歯【健全歯／】(治療痕なし)* 現在歯【健全歯(シーラント:シ)】* 現在歯【要観察歯CO】* 現在歯【要観察歯(サホライド:サ)】* 現在歯【未処置歯C】* 現在歯【未処置歯(サホライド:サ)】* 現在歯(残根上義歯)残根(未処置歯)* 現在歯(残根上義歯)根面板等(処置歯)* 現在歯【処置歯○】 現在歯【要注意乳歯×】 現在歯【現在歯／】(上記以外、何か情報あり)	欠損歯 (レセプト表記略称名: MT) * 欠損歯【喪失歯△】* 欠損歯【喪失歯 (う蝕が原因による喪失・永久歯) △】* 欠損歯【喪失歯 (う蝕以外の原因による喪失・永久歯) ▲】* 欠損歯【喪失歯 (乳歯、う蝕以外の原因による喪失・永久歯) 無印】* 欠損歯【喪失歯 (要補綴歯) △】* 欠損歯【喪失歯 (欠損補綴歯) (△)】* 欠損歯【喪失歯 (欠損補綴歯・義歯) (△)】* 欠損歯【喪失歯 (欠損補綴歯・義歯・床) (△)】* 欠損歯【喪失歯 (欠損補綴歯・義歯・人工歯) (△)】* 欠損歯【喪失歯 (欠損補綴歯・ポンティック) (△)】* 欠損歯 (欠損補綴歯・隙) * 欠損歯【喪失歯 (インプラント・タイプ不明) (△)】* 欠損歯【喪失歯 (インプラント・ブレードタイプ) (△)】* 欠損歯【喪失歯 (インプラント・スクリュータイプ) (△)】* 欠損歯【喪失歯 (インプラント・シリンダータイプ) (△)】* 欠損歯【喪失歯 (インプラント・その他) (△)】* 欠損歯【喪失歯 (補綴処置不要歯・永久歯) ×】* 欠損歯 (先天欠如歯) *
	III. 現在歯の内容パート (TP)	IV. 欠損歯の内容パート (TM)
	V. その他パート (TE)	
	VI. 標準プロファイル 26 項目パート (TF)	
	VII. 歯科人間ドック検査表パート (TH)	

【 】は歯科健診票の歯式欄に対応した内容です。

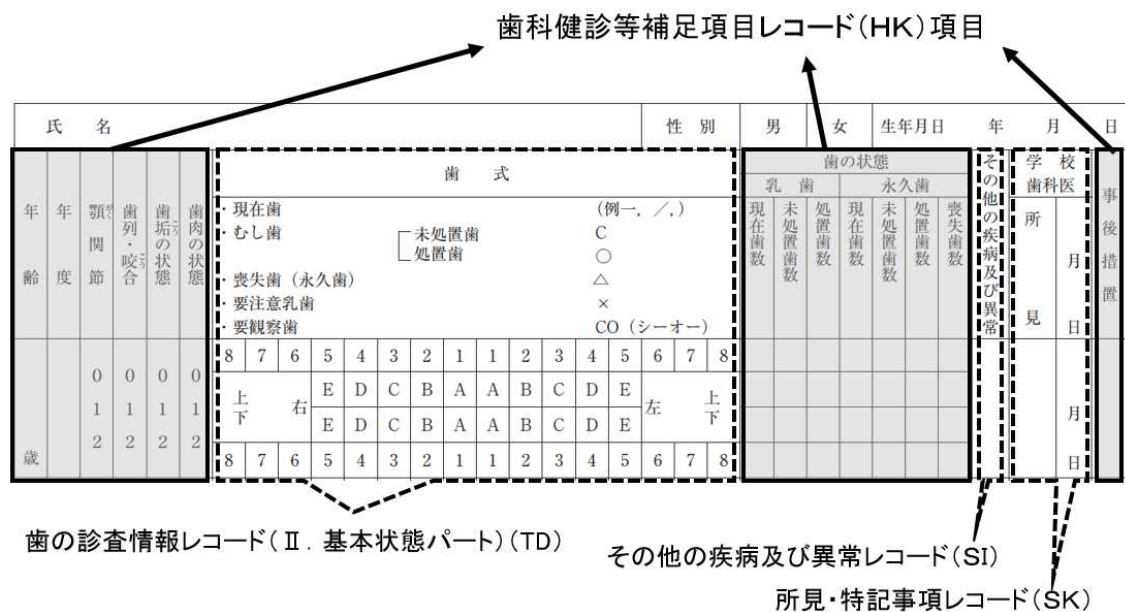
6. 歯科健診等補足項目レコード (HK) と他レコードとの関係

1) 歯科健診等補足項目レコードと他レコードとの関係イメージ

歯科健康診断等の情報のうち、歯式、その他の疾病及び異常、所見・特記事項以外の項目は、歯科健診等補足項目レコード (HK) に記録します。

歯式を記録する「歯の診査情報レコードユニット」、その他の疾病及び異常を記録する「その他の疾病及び異常レコード (SI)」、学校歯科医所見を記録する「所見・特記事項レコード (SK)」と歯科健診等補足項目レコード (HK) に記録する個々の歯科健康診断ごとの項目を合わせることで、それぞれの歯科健康診断等の情報を記録することができます。

例) 児童生徒健康診断票 (歯・口腔) と各レコードの関係



2) 歯科健診等の種別

歯科健診等補足項目レコード (HK) に記録できる歯科健診等の種別を、以下に示します。

番号	名称	符号
I	妊産婦歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	E01
II	1歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	E02
III	1歳6か月児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	E03
IV	2歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	E04
V	3歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	E05

VI	4歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E06
VII	5歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E07
VIII	6歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E08
IX	就学時健康診断	E09
X	学校歯科健康診断	E10
X I	成人歯科健康診査（事業所歯科健診、歯周病検診含む）	E11
X II	後期高齢者歯科口腔健康診査	E12
X III	歯科特殊健康診査（歯の酸蝕症）	E13
X IV	歯科人間ドック	E14
X V	かかりつけ連携手帳	E15
X VI	WHO口腔健康診査 成人用	E16
X VII	WHO口腔健康診査 小児用	E17

7. 各レコードフォーマット

1) 入力機関情報レコード (0N)

入力機関情報を記録します。

入力機関情報レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)
項目	レコード識別情報	送信先機関種別	送信先機関都道府県コード	送信先機関名	送信先機関コード	入力機関種別	入力機関都道府県コード	入力機関名	入力機関コード	入力機関電話番号	診療科コード	診療科名	予備1	予備2
モード	英数	英数	数字	漢字	数字	数字	数字	漢字	数字	英数	数字	漢字	-	-
最大バイト数	2	2	2	80	7	2	2	80	7	15	3	80	-	-
項目形式	固定	固定	固定	可変	固定	固定	固定	可変	固定	可変	可変	可変	-	-
記録必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	省略	省略

	(15)	(16)	(17)
項目	予備3	予備4	予備5
モード	-	-	-
最大バイト数	-	-	-
項目形式	-	-	-
記録必須	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [ON-1]

入力機関情報レコードを表す識別情報「ON」を記録します。

コード	内容	備考
ON	入力機関情報レコード	

(2) 送信先機関種別 [ON-2]

送信先の機関種別を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	他医療機関等	
02	委託業者	
03	社会保険診療報酬支払基金	
04	地域データベース	
05	ナショナルデータベース	

(3) 送信先機関都道府県コード [ON-3]

送信先機関の所在する都道府県コード（レセ電手引き別表2と同じ）を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	送信先機関都道府県コード	01～47

(4) 送信先機関名 [ON-4]

送信先機関名を全角 40 文字以内で記録します。（40 文字を超える場合はレセ電と同様に略します。）

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	送信先機関名	全角 40 文字以内

(5) 送信先機関コード [ON-5]

送信先が医療機関の場合は、7桁の医療機関コード（レセ電と同じ）を記録します。医療機関以外の場合は、7桁の例外コード9999999を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	送信先機関コード	医療機関以外：9999999

(6) 入力機関種別 [ON-6]

入力機関の種別を記録します。

コード	内容	備考
01	医療機関以外	
02	医療機関	

(7) 入力機関都道府県コード [ON-7]

データ入力機関の所在する都道府県コード(レセ電手引き別表2と同じ)を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	入力機関都道府県コード	01~47

(8) 入力機関名 [ON-8]

入力機関名を全角40文字以内で記録します。(40文字を超える場合はレセ電と同様に略します。)

コード	内容	備考
(文字列)	入力機関名	全角40文字以内

(9) 入力機関コード [ON-9]

医療機関の場合は、7桁の医療機関コード(レセ電と同じ)を記録します。医療機関以外の場合は、7桁の例外コード9999999を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	入力機関コード	医療機関以外:9999999

(10) 入力機関電話番号 [ON-10]

入力機関の電話番号を記録します。市外局番等は、半角の「-」「()」を用いて記録します。

コード	内容	備考
(英数)	入力機関電話番号	例 (047)368-6111

(11) 診療科コード [ON-11]

SS-MIX2 統一診療科コード表 V1.0 の診療科コードのを記録します。

通常は、歯科の2桁科コード「90」を記録します。出力システムが歯科以外の診療科コード情報を持っている場合は、その診療科コードを記録します。

コード	内容	備考
-----	----	----

(数字)	診療科コード	
------	--------	--

(12) 診療科名 [ON-12]

(11) 診療科コード [ON-11] に対応する SS-MIX2 統一診療科コード表 V1.0 の診療科名を記録します。

通常は、歯科の2桁科コード「90」に対応する診療科名「歯科」を記録します。出力システムが歯科以外の診療科コード情報を持っている場合は、その診療科名を記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	診療科名	全角 40 文字以内

2) 個人識別情報レコード (PN)

個人識別情報を記録します。

個人識別情報レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)
項目	レコード識別情報	保険者番号	被保険者証等の記号	被保険者証等の番号	本人・家族別	医療機関内 I D	個人確認用番号 1 (医療等 I D)	個人確認用番号 2 (医療等 I D)	診療・健診年月日	氏名	男女区別	生年月日	予備 1	予備 2
モード	英数	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数	数字	英数	英数	数字	英数 又は 漢字	数字	数字	-	-
最大バイト数	2	8	38	38	2	16	64	64	8	80	2	8	-	-
項目形式	固定	固定	可変	可変	固定	可変	可変	可変	固定	可変	固定	固定	-	-
記録必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	必須	省略	省略	必須	必須	必須	必須	省略	省略

	(15)	(16)	(17)
項目	予備 3	予備 4	予備 5
モード	-	-	-
最大バイト数	-	-	-
項目形式	-	-	-
記録必須	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [PN-1]

個人識別情報レコードを表す識別情報「PN」を記録します。

コード	内容	備考
PN	個人識別情報レコード	

(2) 保険者番号 [PN-2]

保険者番号を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	保険者番号	

(3) 被保険者証（手帳）等の記号 [PN-3]

被保険者証（手帳）等の記号のみを記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	被保険者証等の記号	

(4) 被保険者証（手帳）等の番号 [PN-4]

被保険者証（手帳）等の番号のみを記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	被保険者証等の番号	

(5) 本人・家族別 [PN-5]

本人・家族別を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	本人	
02	家族	

(6) 医療機関内 I D [PN-6]

医療機関内 I D（カルテ番号等）を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	医療機関内 I D	

(7) 個人確認用番号 1（医療等 I D） [PN-7]

個人確認用番号 1（医療等 I D）を記録します。現在は未整備のため記録は省略します。

コード	内容	備考
(省略)	個人確認用番号 1（医療等 I D）	

(8) 個人確認用番号 2（医療等 I D） [PN-8]

個人確認用番号 2（医療等 I D）を記録します。現在は未整備のため記録は省略します。

コード	内容	備考
(省略)	個人確認用番号 2（医療等 I D）	

(9) 診療・健診年月日 [PN-9]

最終の診療・健診年月日を数字 8 桁（西暦年 4 桁+月 2 桁+日 2 桁）で記録します。

コード	内容	備考
(数字)	診療・健診年月日	

(10) 氏名 [PN-10]

対象者の氏名を、全て全角（最大 40 文字）又は全て半角（最大 80 文字）で記録します。姓名の間に姓名と同じモードのスペースを記録します。

コード	内容	備考
(文字列)	氏名	

(11) 男女区別 [PN-11]

男女区別を記録します。

コード	内容	備考
01	男	
02	女	

(12) 生年月日 [PN-12]

対象者の生年月日を数字 8 桁（西暦年 4 桁+月 2 桁+日 2 桁）で記録します。

コード	内容	備考
(数字)	生年月日	

3) 入力種別レコード (NS)

入力種別を記録します。

入力種別レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
項目	レコード識別情報	入力種別	最新初診年月日	最終診療年月日	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	数字	数字	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	8	8	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	-	-	-	-	-
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [NS-1]

入力種別レコードを表す識別情報「NS」を記録します。

コード	内容	備考
NS	入力種別レコード	

(2) 入力種別 [NS-2]

該当する入力種別を記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	初診時口腔診査	
02	治療による更新 (処置履歴)	
03	妊産婦歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	
04	1歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	
05	1歳6か月児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	
06	2歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	
07	3歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	
08	4歳児歯科健康診査 (母子健康手帳省令様式)	

09	5歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	
10	6歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	
11	就学時健康診断	
12	学校歯科健康診断	
13	成人歯科健康診査（事業所歯科健診、歯周病検診含む）	
14	後期高齢者歯科口腔健康診査	
15	歯科特殊健康診査（歯の酸蝕症）	
16	歯科人間ドック	
17	かかりつけ連携手帳	
18	WHO口腔健康診査 成人用	
19	WHO口腔健康診査 小児用	

（3）最新初診年月日 [NS-3]

入力種別 [NS-2] が初診時口腔診査：01、治療による更新（処置履歴）：02の場合（診療データの場合）に、最新初診年月日を数字8桁（西暦年4桁+月2桁+日2桁）で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	最新初診年月日	

（4）最終診療年月日 [NS-4]

入力種別 [NS-2] が初診時口腔診査：01、治療による更新（処置履歴）：02の場合（診療データの場合）に、最終診療年月日を数字8桁（西暦年4桁+月2桁+日2桁）で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	最終診療年月日	

4) 歯の診査情報レコードユニット

1つの歯に関する情報を、以下の7つのパートのレコードで記録します。

4.1) I. 部位パート (TB) レコード

部位パートレコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
項目	レコード識別情報	歯種コード	状態コード	部分コード	併存ユニット連番	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	英数	英数	数字	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	4	1	1	2	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	可変	-	-	-	-	-
記録必須	必須	必須	必須	必須	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [TB-1]

歯の診査情報レコード (部位パート) を表す識別情報「TB」を記録します。

コード	内容	備考
TB	歯の診査情報レコード(部位パート)	

(2) 歯種コード [TB-2]

歯式マスターの歯種コード (レセ電手引き別表15) 4桁を記録します。

コード	内容	備考
1011	右側上顎中切歯	
1012	右側上顎側切歯	
1013	右側上顎犬歯	
1014	右側上顎第1小白歯	
1015	右側上顎第2小白歯	
1016	右側上顎第1大白歯	
1017	右側上顎第2大白歯	
1018	右側上顎第3大白歯	

1021	左側上顎中切齒	
1022	左側上顎側切齒	
1023	左側上顎犬齒	
1024	左側上顎第 1 小白齒	
1025	左側上顎第 2 小白齒	
1026	左側上顎第 1 大白齒	
1027	左側上顎第 2 大白齒	
1028	左側上顎第 3 大白齒	
1031	左側下顎中切齒	
1032	左側下顎側切齒	
1033	左側下顎犬齒	
1034	左側下顎第 1 小白齒	
1035	左側下顎第 2 小白齒	
1036	左側下顎第 1 大白齒	
1037	左側下顎第 2 大白齒	
1038	左側下顎第 3 大白齒	
1041	右側下顎中切齒	
1042	右側下顎側切齒	
1043	右側下顎犬齒	
1044	右側下顎第 1 小白齒	
1045	右側下顎第 2 小白齒	
1046	右側下顎第 1 大白齒	
1047	右側下顎第 2 大白齒	
1048	右側下顎第 3 大白齒	
1051	右側上顎乳中切齒	
1052	右側上顎乳側切齒	
1053	右側上顎乳犬齒	
1054	右側上顎第 1 乳白齒	
1055	右側上顎第 2 乳白齒	
1061	左側上顎乳中切齒	
1062	左側上顎乳側切齒	
1063	左側上顎乳犬齒	
1064	左側上顎第 1 乳白齒	
1065	左側上顎第 2 乳白齒	
1071	左側下顎乳中切齒	

1072	左側下顎乳側切齒	
1073	左側下顎乳犬齒	
1074	左側下顎第 1 乳臼齒	
1075	左側下顎第 2 乳臼齒	
1081	右側下顎乳中切齒	
1082	右側下顎乳側切齒	
1083	右側下顎乳犬齒	
1084	右側下顎第 1 乳臼齒	
1085	右側下顎第 2 乳臼齒	
101A	右側上顎中切齒近傍過剩齒	
101B	右側上顎側切齒近傍過剩齒	
101C	右側上顎犬齒近傍過剩齒	
101D	右側上顎第 1 小白齒近傍過剩齒	
101E	右側上顎第 2 小白齒近傍過剩齒	
101F	右側上顎第 1 大白齒近傍過剩齒	
101G	右側上顎第 2 大白齒近傍過剩齒	
101H	右側上顎第 3 大白齒近傍過剩齒	
102A	左側上顎中切齒近傍過剩齒	
102B	左側上顎側切齒近傍過剩齒	
102C	左側上顎犬齒近傍過剩齒	
102D	左側上顎第 1 小白齒近傍過剩齒	
102E	左側上顎第 2 小白齒近傍過剩齒	
102F	左側上顎第 1 大白齒近傍過剩齒	
102G	左側上顎第 2 大白齒近傍過剩齒	
102H	左側上顎第 3 大白齒近傍過剩齒	
103A	左側下顎中切齒近傍過剩齒	
103B	左側下顎側切齒近傍過剩齒	
103C	左側下顎犬齒近傍過剩齒	
103D	左側下顎第 1 小白齒近傍過剩齒	
103E	左側下顎第 2 小白齒近傍過剩齒	
103F	左側下顎第 1 大白齒近傍過剩齒	
103G	左側下顎第 2 大白齒近傍過剩齒	
103H	左側下顎第 3 大白齒近傍過剩齒	
104A	右側下顎中切齒近傍過剩齒	
104B	右側下顎側切齒近傍過剩齒	

104C	右側下顎犬歯近傍過剰歯	
104D	右側下顎第1小臼歯近傍過剰歯	
104E	右側下顎第2小臼歯近傍過剰歯	
104F	右側下顎第1大臼歯近傍過剰歯	
104G	右側下顎第2大臼歯近傍過剰歯	
104H	右側下顎第3大臼歯近傍過剰歯	
105A	右側上顎乳中切歯近傍過剰歯	
105B	右側上顎乳側切歯近傍過剰歯	
105C	右側上顎乳犬歯近傍過剰歯	
105D	右側上顎第1乳臼歯近傍過剰歯	
105E	右側上顎第2乳臼歯近傍過剰歯	
106A	左側上顎乳中切歯近傍過剰歯	
106B	左側上顎乳側切歯近傍過剰歯	
106C	左側上顎乳犬歯近傍過剰歯	
106D	左側上顎第1乳臼歯近傍過剰歯	
106E	左側上顎第2乳臼歯近傍過剰歯	
107A	左側下顎乳中切歯近傍過剰歯	
107B	左側下顎乳側切歯近傍過剰歯	
107C	左側下顎乳犬歯近傍過剰歯	
107D	左側下顎第1乳臼歯近傍過剰歯	
107E	左側下顎第2乳臼歯近傍過剰歯	
108A	右側下顎乳中切歯近傍過剰歯	
108B	右側下顎乳側切歯近傍過剰歯	
108C	右側下顎乳犬歯近傍過剰歯	
108D	右側下顎第1乳臼歯近傍過剰歯	
108E	右側下顎第2乳臼歯近傍過剰歯	

(3) 状態コード [TB-3]

歯式マスターの状態コード（レセ電手引き別表16）1桁を記録します。網掛けは、レセ電での任意項目です。

コード	内容	備考
0	現存歯	
1	部（部を示す場合に使用）	
2	欠損歯	
3	支台歯	

4	分割抜歯支台（根）	
5	便宜抜髄支台歯	
6	残根	
7	部インプラント	
8	部近心隙	
9	近心位に存在	

（４）部分コード 〔 TB-4 〕

歯式マスターの部分コード（レセ電手引き別表 1 7） 1 桁を記録します。網掛けは、レセ電での任意項目です。

コード	内容	備考
0	部分指定なし	
1	遠心頬側根	
2	近心頬側根	
3	近心頬側根および遠心頬側根	
4	舌側（口蓋）根	
5	舌側（口蓋）根および遠心頬側根	
6	舌側（口蓋）根および近心頬側根	
7	遠心根	
8	近心根	

（５）併存ユニット連番 〔 TB-5 〕

現在歯が残根で残根上義歯が装着されているなど、当該歯に複数の情報がある場合（歯種コードが同一で、状態コードあるいは部分コードが異なる場合）は、歯の診査情報レコードユニットの併存ユニットとして別ユニットに記録します。併存ユニット連番は、併存するユニットを連番で記録します。（例：残根と残根上義歯を記録する場合、残根を記録するユニットの併存ユニット連番は 1 を記録し、残根上義歯を記録するユニットは 2 番目のユニットとなるので併存ユニット連番は 2 を記録します。）

コード	内容	備考
(省略)	併存ユニットなし	
(数字)	併存ユニット連番	

4.2) II. 基本状態パート (TD) レコード

当該歯の基本的状態 (現在歯 (健全歯、未処置歯、処置歯)、欠損歯) を記録します。

基本状態パートレコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)
項目	レコード識別情報	歯の基本状態	歯科健診記号	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	数字	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	-	-	-	-	-
記録必須	必須	必須	必須	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [TD-1]

歯の診査情報レコード (基本状態パート) を表す識別情報「TD」を記録します。

コード	内容	備考
TD	歯の診査情報レコード(基本状態パート)	

(2) 歯の基本状態 [TD-2]

当該歯の基本的状態 (現在歯 (健全歯、未処置歯、処置歯)、欠損歯) を記録します。

【 】内は、歯科健診票の歯式欄に対応した内容です。同じ健診記号でも健診の種類によって内容が異なる場合があるので、該当するものを記録します。

なお、「隙」については、この項以降、便宜的に欠損歯として扱っています。

コード	内容	備考
01	現在歯【現在歯／】 (状態不明) *	
02	現在歯【健全歯／】 (治療痕なし) *	
03	現在歯【健全歯 (シーラント:シ) 】 *	
04	現在歯【要観察歯 C0】 *	
05	現在歯【要観察歯 (サホライド:サ) 】 *	
06	現在歯【未処置歯 C】 *	

07	現在歯【未処置歯（サホライド：サ）】*	
08	現在歯（残根上義歯）残根（未処置歯）*	
09	現在歯（残根上義歯）根面板等（処置歯）*	
10	現在歯【処置歯○】	
11	現在歯【要注意乳歯×】	
12	現在歯【現在歯／】（上記以外、何か情報あり）	
50	欠損歯（レセプト表記略称名：MT）*	
51	欠損歯【喪失歯△】*	
52	欠損歯【喪失歯（う蝕が原因による喪失・永久歯）△】*	
53	欠損歯【喪失歯（う蝕以外の原因による喪失・永久歯）▲】*	
54	欠損歯【喪失歯（乳歯、う蝕以外の原因による喪失・永久歯） 無印】*	
55	欠損歯【喪失歯（要補綴歯）△】*	
56	欠損歯【喪失歯（欠損補綴歯）（△）】*	
57	欠損歯【喪失歯（欠損補綴歯・義歯）（△）】*	
58	欠損歯【喪失歯（欠損補綴歯・義歯・床）（△）】*	
59	欠損歯【喪失歯（欠損補綴歯・義歯・人工歯）（△）】*	
60	欠損歯【喪失歯（欠損補綴歯・ポンティック）（△）】*	
61	欠損歯（欠損補綴歯・隙）*	
62	欠損歯【喪失歯（インプラント・タイプ不明）（△）】*	
63	欠損歯【喪失歯（インプラント・ブレードタイプ）（△）】*	
64	欠損歯【喪失歯（インプラント・スクリュータイプ）（△）】*	
65	欠損歯【喪失歯（インプラント・シリンダータイプ）（△）】*	
66	欠損歯【喪失歯（インプラント・その他）（△）】*	
67	欠損歯【喪失歯（補綴処置不要歯・永久歯）×】*	
68	欠損歯（先天欠如歯）*	

注意）将来項目追加があっても現在歯と欠損歯のコードが明確に区分できるよう、現在歯は01から、欠損歯は50からと幅を持たせてあります。

（3）歯科健診記号〔TD-3〕

当該歯の基本的状態〔TD-2〕（備考参照）に対応する歯科健診記号を記録します。

コード	内容	備考
01	／（現在歯、または健全歯）	〔TD-2〕01,02,12
02	C（未処置歯）	〔TD-2〕06,08
03	○（処置歯）	〔TD-2〕09,10

04	△（欠損歯、または喪失歯）	〔 TD-2 〕 50,51,52,53,54,55,67,68
05	（△）（欠損補綴歯）	〔 TD-2 〕 56,57,58,59,60,61,62, 63,64,65,66
06	シ（シーラント）	〔 TD-2 〕 03
07	サ（サホライド）	〔 TD-2 〕 05,07
08	CO（要観察歯）	〔 TD-2 〕 04
09	×（要注意乳歯）	〔 TD-2 〕 11

4.3) III. 現在歯の内容パート (TP) レコード

歯の基本状態が現在歯の場合に、その内容を記録します。

現在歯の内容パートレコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)
項目	レコード識別情報	併存レコード連番 (TP)	生活歯・失活歯	歯の萌出異常	歯の位置異常	歯根の分割	歯の形態異常・形成異常	過剰歯	未処置歯 (う蝕等、治療中を含む)	テンポラリークラウン	処置歯 (部分修復)	窩洞形態	歯面 (切端・咬合面 I O*)	歯面 (唇側面・頬側面 B*)
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可

	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)	(27)	(28)
項目	歯面 (口蓋側面・舌側面 P L*)	歯面 (近心面 M*)	歯面 (遠心面 D*)	歯の主な部位 (歯冠部)	歯の主な部位 (歯頸部)	歯の主な部位 (歯根部)	処置歯 (全部修復)	処置歯 (その他修復)	連結歯・ブリッジ支台歯	連結冠・ブリッジ番号	レストシート	クラスプ	固定式矯正装置	暫間固定
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可

	(29)	(30)	(31)	(32)	(33)	(34)	(35)	(36)	(37)	(38)
項目	歯肉の状態	歯石沈着	歯根のう胞	ろう孔	骨瘤	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	英数	英数	英数	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	2	2	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	-	-	-	-	-
記録必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [TP-1]

歯の診査情報レコード（現在歯の内容パート）を表す識別情報「TP」を記録します。

コード	内容	備考
TP	歯の診査情報レコード(現在歯の内容パート)	

(2) 併存レコード連番 (TP) [TP-2]

1歯2窩洞などの複数窩洞や全部金属冠装着歯の歯頸部に2次う蝕があるなど、当該歯の「現在歯の内容」に複数の情報がある場合（当該歯の歯種コード、状態コード、部分コードが同一の場合に限る）は、併存レコードとして別レコードに記録します。併存レコード連番は併存するレコードを連番で記録します。（例：1歯2窩洞の場合、1窩洞目では併存レコード連番は1を記録し、2窩洞目では併存レコード連番は2を記録します。）

なお、(29) 歯肉の状態 [TP-29]、(30) 歯石沈着 [TP-30]、(31) 歯根のう胞 [TP-31]、(32) ろう孔 [TP-32]、(33) 骨瘤 [TP-33] の記録は、最初のレコードのみに記録します。

コード	内容	備考
(省略)	併存レコードなし	
(数字)	併存レコード連番	

(3) 生活歯・失活歯 [TP-3]

現在歯の場合、生活歯、失活歯の別を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	生活歯	
02	失活歯 (根管充填歯、う蝕処置済み歯、残根・C4 等)	
03	失活歯 (歯根端切除歯)	

(4) 歯の萌出異常 [TP-4]

現在歯の場合、主な歯の萌出異常を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	半埋伏歯 (H R T) *	
02	半埋伏歯 (H R T) (水平) *	
03	埋伏歯 (R T) (詳細不明) *	
04	埋伏歯 (R T) (水平) *	
05	埋伏歯 (完全) (C R T) *	
06	水平埋伏智歯 (H I T) *	
07	未萌出歯 *	
08	萌出途中 *	

(5) 歯の位置異常 [TP-5]

現在歯の場合、主な歯の位置異常を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	捻転歯 (R O T)	
02	転位歯	
03	傾斜歯	
04	叢生	
05	歯間離開	
06	歯の位置異常 (その他)	

(6) 歯根の分割 [TP-6]

現在歯が歯根分割歯、ヘミセクション歯（分割抜歯歯）の場合、あるいは欠損歯（ポンティック）がヘミセクション歯（分割抜歯歯）の場合、歯根の状態を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	部分指定なし（該当なし）	
01	遠心頬側根	
02	近心頬側根	
03	近心頬側根および遠心頬側根	
04	舌側（口蓋）根	
05	舌側（口蓋）根および遠心頬側根	
06	舌側（口蓋）根および近心頬側根	
07	遠心根	
08	近心根	
09	歯根分割歯	
10	歯根（部位不明）	

(7) 歯の形態異常・形成異常 [TP-7]

現在歯の場合、主な歯の形態異常、形成異常を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	弯曲根	
02	癒合歯	
03	癒着歯	
04	巨大歯	
05	矮小歯	
06	円錐歯	
07	エナメル質形成不全（EHP）	
08	斑状歯	
09	変色歯	
10	ピンク歯	
11	結節（切歯）	
12	結節（中心）	

13	結節（カラベリ）	
14	結節（臼旁）	
15	結節（臼後）	
16	歯の発育異常	
17	歯の形態異常（その他）	
18	歯の形成異常（その他）	

（８）過剰歯 [TP-8]

現在歯が過剰歯（歯種コード [TB-2] : 101A~108E）の場合に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	過剰歯（SNT）	
02	過剰埋伏歯	

（９）未処置歯（う蝕等、治療中を含む） [TP-9]

現在歯が未処置歯（歯の基本状態 [TD-2] : 06 又は 07）あるいは現在歯（残根上義歯）残根（未処置歯）（[TD-2] : 08）の場合に、う蝕等未処置歯の内容を記録します。

支台築造装着後のテンポラリークラウン装着のない歯冠形成歯は、支台築造として記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	う歯（未処置歯C）（程度不明）*	
02	C 1*	
03	C 2*	
04	C 3*	
05	C 1 〃*	
06	C 2 〃*	
07	C 3 〃*	
08	仮封（テンポラリークラウンを除く）・治療中*	
09	C 4*	
10	残根*	
11	残根（残根上義歯）*	
12	咬耗（A t t）*	

13	磨耗 (A b r) *	
14	歯質くさび状欠損 (W S D) *	
15	歯の破折 (F r T) *	
16	歯の酸蝕症*	
17	歯の酸蝕症疑い (±) *	
18	歯の酸蝕症第1度 (E 1) (Ero)*	
19	歯の酸蝕症第2度 (E 2) (Ero)*	
20	歯の酸蝕症第3度 (E 3) (Ero)*	
21	歯の酸蝕症第4度 (E 4) (Ero)*	
22	窩洞形成歯 (単純) *	
23	窩洞形成歯 (複雑) *	
24	窩洞形成歯 (支台築造) *	
25	歯冠形成歯 (部分冠) *	
26	歯冠形成歯 (全部冠) *	
27	支台築造 (メタルコア・銀色) (M コア) *	
28	支台築造 (メタルコア・黒色) (M コア) *	
29	支台築造 (メタルコア・金色) (M コア) *	
30	支台築造 (非金属コア・歯冠色他) (コア) *	

(10) テンポラリークラウン [TP-10]

現在歯または欠損歯 (インプラント、ポンティック) にテンポラリークラウン (T e C)、リテーナー、プロビジョナルレストレーションが装着されている場合に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	部分修復のテンポラリークラウン (TeC) *	
02	全部修復のテンポラリークラウン (TeC) *	
03	その他修復のテンポラリークラウン (TeC) *	
04	ブリッジのリテーナー (5 歯以下) ・クラウン*	
05	ブリッジのリテーナー (5 歯以下) ・ポンティック*	
06	ブリッジのリテーナー (6 歯以上) ・クラウン*	
07	ブリッジのリテーナー (6 歯以上) ・ポンティック*	
08	歯周治療用装置 (冠形態) *	
09	歯周治療用装置 (冠形態) ブリッジ・クラウン*	
10	歯周治療用装置 (冠形態) ブリッジ・ポンティック*	

11	プロビジョナルクラウン*	
12	プロビジョナルブリッジ・クラウン*	
13	プロビジョナルブリッジ・ポンティック*	

(11) 処置歯 (部分修復) [TP-11]

現在歯が部分修復されている場合に記録します。

処置歯 (全部修復) [TP-21] が記録された場合は、記録しません (排他関係です)。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	部分修復・単純窩洞 (歯冠色充填) (CF、RF、GCF)*	
02	部分修復・複雑窩洞 (歯冠色充填) (CF、RF、GCF)*	
03	部分修復・単純窩洞 (アマルガム充填) (AF)*	
04	部分修復・複雑窩洞 (アマルガム充填) (AF)*	
05	部分修復 (金箔充填・金色)*	
06	部分修復・単純窩洞 (金属インレー・銀色) (In)*	
07	部分修復・単純窩洞 (金属インレー・黒色) (In)*	
08	部分修復・単純窩洞 (金属インレー・金色) (In)*	
09	部分修復・単純窩洞 (非金属インレー・歯冠色) (In)*	
10	部分修復・複雑窩洞 (金属インレー・銀色) (In)*	
11	部分修復・複雑窩洞 (金属インレー・黒色) (In)*	
12	部分修復・複雑窩洞 (金属インレー・金色) (In)*	
13	部分修復・複雑窩洞 (非金属インレー・歯冠色) (In)*	
14	部分修復 (金属アンレー・銀色)*	
15	部分修復 (金属アンレー・黒色)*	
16	部分修復 (金属アンレー・金色)*	
17	部分修復 (非金属アンレー・歯冠色)*	
18	部分修復 (3/4金属冠・銀色) (3/4Cro)*	
19	部分修復 (3/4金属冠・黒色) (3/4Cro)*	
20	部分修復 (3/4金属冠・金色) (3/4Cro)*	
21	部分修復 (3/4非金属冠・歯冠色) (3/4Cro)*	
22	部分修復 (4/5金属冠・銀色) (4/5Cro)*	
23	部分修復 (4/5金属冠・黒色) (4/5Cro)*	
24	部分修復 (4/5金属冠・金色) (4/5Cro)*	
25	部分修復 (4/5非金属冠・歯冠色) (4/5Cro)*	

26	部分修復（ラミネートベニア・歯冠色）＊	
27	部分修復（接着金属冠・銀色）＊	
28	部分修復（接着金属冠・黒色）＊	
29	部分修復（接着金属冠・金色）＊	
30	部分修復（接着非金属冠・歯冠色）＊	

（１２）窩洞形態〔TP-12〕

現在歯が部分修復で充填またはインレーの場合、単純窩洞（隣接歯との接触面を含まない窩洞）か複雑窩洞（隣接歯との接触面を含む窩洞）の別を記録します。

コード	内容	備考
（省略）	情報なし	
00	該当なし	
01	単純窩洞（充填）	
02	複雑窩洞（充填）	
03	単純窩洞（インレー）	
04	複雑窩洞（インレー）	

（１３）歯面（切端・咬合面IO＊）〔TP-13〕

現在歯が部分修復の場合、歯面を記録します。連続する歯面はすべて記録します。

歯面が独立している場合は、併存レコードとして記録します。

コード	内容	備考
（省略）	情報なし	
00	該当なし	
01	切端・咬合面IO＊	

（１４）歯面（唇側面・頬側面B＊）〔TP-14〕

現在歯が部分修復の場合、歯面を記録します。連続する歯面はすべて記録します。

歯面が独立している場合は、併存レコードとして記録します。

コード	内容	備考
（省略）	情報なし	
00	該当なし	
01	唇側面・頬側面B＊	

（１５）歯面（口蓋側面・舌側面PL＊）〔TP-15〕

現在歯が部分修復の場合、歯面を記録します。連続する歯面はすべて記録します。

歯面が独立している場合は、併存レコードとして記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	口蓋側面・舌側面PL*	

(16) 歯面 (近心面M*) [TP-16]

現在歯が部分修復の場合、歯面を記録します。連続する歯面はすべて記録します。

歯面が独立している場合は、併存レコードとして記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	近心面M*	

(17) 歯面 (遠心面D*) [TP-17]

現在歯が部分修復の場合、歯面を記録します。連続する歯面はすべて記録します。

歯面が独立している場合は、併存レコードとして記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	遠心面D*	

(18) 歯の主な部位 (歯冠部) [TP-18]

情報の主な部位が歯冠部の場合 (全部修復、部分修復、歯冠部の充填など) に記録します。連続する主な部位はすべて記録します。

主な部位が独立している場合は、併存レコードとして記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	歯冠部	

(19) 歯の主な部位 (歯頸部) [TP-19]

情報の主な部位が歯頸部の場合 (歯質くさび状欠損、歯頸部の充填など) に記録します。連続する主な部位はすべて記録します。

主な部位が独立している場合は、併存レコードとして記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	歯頸部	

(20) 歯の主な部位 (歯根部) [TP-20]

情報の主な部位が歯根部の場合 (根面う蝕、根面の充填など) に記録します。連続する主な部位はすべて記録します。

主な部位が独立している場合は、併存レコードとして記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	歯根部	

(21) 処置歯 (全部修復) [TP-21]

現在歯あるいは欠損歯 (インプラント) が全部修復されている場合に記録します。

処置歯 (部分修復) [TP-11] が記録された場合は記録しません (排他関係です)。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	全部修復 (全部金属冠・銀色) (FMC) *	
02	全部修復 (全部金属冠・黒色) (FMC) *	
03	全部修復 (全部金属冠・金色) (FMC) *	
04	全部修復 (全部非金属冠・レジン系・歯冠色) (JC) *	
05	全部修復 (全部非金属冠・セラミック系・歯冠色) (JC) *	
06	全部修復 (前装金属冠・銀色) (前装MC) *	
07	全部修復 (前装金属冠・黒色) (前装MC) *	
08	全部修復 (前装金属冠・金色) (前装MC) *	
09	全部修復 (メタルボンドクラウン・銀色) (MB) *	
10	全部修復 (メタルボンドクラウン・黒色) (MB) *	
11	全部修復 (メタルボンドクラウン・金色) (MB) *	
12	全部修復 (コーヌス外冠・全部金属冠・銀色) *	
13	全部修復 (コーヌス外冠・全部金属冠・黒色) *	
14	全部修復 (コーヌス外冠・全部金属冠・金色) *	
15	全部修復 (コーヌス外冠・硬質レジン前装金属冠・銀色) *	

16	全部修復（コーヌス外冠・硬質レジン前装金属冠・黒色）＊	
17	全部修復（コーヌス外冠・硬質レジン前装金属冠・金色）＊	
18	全部修復（コーヌス外冠・メタルボンドクラウン・銀色）＊	
19	全部修復（コーヌス外冠・メタルボンドクラウン・黒色）＊	
20	全部修復（コーヌス外冠・メタルボンドクラウン・金色）＊	
21	全部修復（帯環金属冠・種類不明・銀色）＊	
22	全部修復（帯環金属冠・種類不明・黒色）＊	
23	全部修復（帯環金属冠・種類不明・金色）＊	
24	全部修復（帯環金属冠・嚙面圧印冠・銀色）＊	
25	全部修復（帯環金属冠・嚙面圧印冠・黒色）＊	
26	全部修復（帯環金属冠・嚙面圧印冠・金色）＊	
27	全部修復（帯環金属冠・嚙面充実冠・銀色）（PK）＊	
28	全部修復（帯環金属冠・嚙面充実冠・黒色）（PK）＊	
29	全部修復（帯環金属冠・嚙面充実冠・金色）（PK）＊	
30	全部修復（帯環金属冠・嚙面鑄造冠・銀色）（CCK）＊	
31	全部修復（帯環金属冠・嚙面鑄造冠・黒色）（CCK）＊	
32	全部修復（帯環金属冠・嚙面鑄造冠・金色）（CCK）＊	
33	全部修復（帯環金属冠・開面金冠・銀色）＊	
34	全部修復（帯環金属冠・開面金冠・黒色）＊	
35	全部修復（帯環金属冠・開面金冠・金色）＊	
36	全部修復（歯冠継続歯・レジン前装継続歯・銀色）（PC）＊	
37	全部修復（歯冠継続歯・レジン前装継続歯・黒色）（PC）＊	
38	全部修復（歯冠継続歯・レジン前装継続歯・金色）（PC）＊	
39	全部修復（歯冠継続歯・全部レジン冠継続歯・歯冠色）（PC）＊	
40	全部修復（乳歯冠・乳歯金属冠・銀色）＊	
41	全部修復（乳歯冠・複合レジン冠・歯冠色）＊	
42	全部修復（小児保隙装置・銀色）＊	

（22）処置歯（その他修復）〔TP-22〕

現在歯が処置歯（部分修復）または処置歯（全部修復）以外の修復の場合、あるいは欠損歯（インプラント）が処置歯（全部修復）以外の修復の場合に記録します。

処置歯（部分修復）〔TP-11〕または処置歯（全部修復）〔TP-21〕が記録された場合は記録しません（排他関係です）。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	

00	該当なし	
01	根面板（金属・銀色）＊	
02	根面板（金属・黒色）＊	
03	根面板（金属・金色）＊	
04	根面板（非金属・歯冠色他）＊	
05	コーヌス内冠（金属冠・銀色）	
06	コーヌス内冠（金属冠・黒色）	
07	コーヌス内冠（金属冠・金色）	
08	アバットメント	
09	アタッチメント（磁性）	
10	アタッチメント（バー）	
11	アタッチメント（その他）	

（２３）連結冠・ブリッジ支台歯 [TP-23]

現在歯の処置歯（部分修復）あるいは処置歯（全部修復）が連結冠あるいはブリッジ支台歯、隙の支台歯の場合に記録します。

コード	内容	備考
（省略）	情報なし	
00	該当なし	
01	連結冠	
02	ブリッジ支台歯＊	
03	隙の支台歯＊	

（２４）連結冠・ブリッジ番号 [TP-24]

連結冠あるいはブリッジ（B r）が同顎何装置目かを記録します。

記録順はレセ電と同様に右上遠心から左上遠心、右下遠心から左下遠心の順に何装置目かを記録します。

コード	内容	備考
（省略）	情報なし	
00	該当なし	
01	同顎１装置目（固定性）	
02	同顎２装置目（固定性）	
03	同顎３装置目（固定性）	
04	同顎４装置目（固定性）	
05	同顎５装置目（固定性）	

06	同顎6装置目(固定性)	
07	同顎7装置目(固定性)	
08	同顎8装置目(固定性)	
09	同顎1装置目(半固定性・可撤性)	
10	同顎2装置目(半固定性・可撤性)	
11	同顎3装置目(半固定性・可撤性)	
12	同顎4装置目(半固定性・可撤性)	
13	同顎5装置目(半固定性・可撤性)	
14	同顎6装置目(半固定性・可撤性)	
15	同顎7装置目(半固定性・可撤性)	
16	同顎8装置目(半固定性・可撤性)	

(25) レストシート [TP-25]

現在歯が鉤歯の場合、レストシート、ガイドプレーン等の有無を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	レストシート等あり	

(26) クラスプ [TP-26]

現在歯が鉤歯の場合、クラスプ等の種類を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	鉤(内容不明)	
02	鑄造鉤(双子鉤・銀色) (C1)	
03	鑄造鉤(双子鉤・黒色) (C1)	
04	鑄造鉤(双子鉤・金色) (C1)	
05	鑄造鉤(二腕鉤・レスト付き・銀色) (C1)	
06	鑄造鉤(二腕鉤・レスト付き・黒色) (C1)	
07	鑄造鉤(二腕鉤・レスト付き・金色) (C1)	
08	線鉤(双子鉤・銀色) (C1)	
09	線鉤(双子鉤・黒色) (C1)	
10	線鉤(双子鉤・金色) (C1)	
11	線鉤(二腕鉤・レスト付き・銀色) (C1)	

12	線鉤（二腕鉤・レスト付き・黒色）（C1）	
13	線鉤（二腕鉤・レスト付き・金色）（C1）	
14	線鉤（レストのないもの・銀色）（C1）	
15	線鉤（レストのないもの・黒色）（C1）	
16	線鉤（レストのないもの・金色）（C1）	
17	コンビネーション鉤（二腕鉤・銀色）（コンビC1）	
18	コンビネーション鉤（二腕鉤・黒色）（コンビC1）	
19	コンビネーション鉤（二腕鉤・金色）（コンビC1）	
20	コンビネーション鉤（双子鉤・銀色）（コンビC1）	
21	コンビネーション鉤（双子鉤・黒色）（コンビC1）	
22	コンビネーション鉤（双子鉤・金色）（コンビC1）	
23	非金属鉤（歯冠色）	
24	非金属鉤（歯肉色）	
25	フック（銀色）	
26	フック（黒色）	
27	フック（金色）	
28	スパー（銀色）	
29	スパー（黒色）	
30	スパー（金色）	

（27）固定式矯正装置〔TP-27〕

現在歯にダイレクトボンドブラケット等の固定式矯正装置が装着されている場合に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	ダイレクトボンドブラケット（唇側・金属）	
02	ダイレクトボンドブラケット（唇側・非金属）	
03	ダイレクトボンドブラケット（舌側・金属）	
04	ダイレクトボンドブラケット（舌側・非金属）	
05	帯環	
06	フィクスドリテーナー	

（28）暫間固定〔TP-28〕

現在歯に暫間固定や線副子が装着されている場合に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	暫間固定 (TFix)	
02	線副子	

(29) 歯肉の状態 [TP-29]

現在歯の場合、主な歯肉の状態を記録します。

(18)「歯の主な部位(歯冠部) [TP-18] ~ (20) 歯の主な部位(歯根部) [TP-20]
の記録は省略します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	歯肉退縮	
02	歯肉増殖	
03	歯肉色素沈着	

(30) 歯石沈着 [TP-30]

現在歯に歯石沈着がみられる場合に記録します。

(18)「歯の主な部位(歯冠部) [TP-18] ~ (20) 歯の主な部位(歯根部) [TP-20]
の記録は省略します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	歯石沈着 (ZS)	

(31) 歯根のう胞 [TP-31]

現在歯の場合、エックス線検査で歯根のう胞がみられる場合に記録します。

(18)「歯の主な部位(歯冠部) [TP-18] ~ (20) 歯の主な部位(歯根部) [TP-20]
の記録は省略します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	歯根のう胞 (WZ)	

(32) ろう孔 [TP-32]

現在歯の場合、ろう孔がみられる場合に記録します。

(18)「歯の主な部位(歯冠部)〔TP-18〕～(20)歯の主な部位(歯根部)〔TP-20〕の記録は省略します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	ろう孔(内歯瘻)	
02	ろう孔(外歯瘻)	

(33) 骨瘤 〔TP-33〕

現在歯の場合、近傍に骨瘤(骨隆起)がある場合に記録します。口腔診査時の入力用です。傷病名からの記録は、6)その他の疾病及び異常レコード(SI)の4)骨瘤〔SI-4〕に記録します。

(18)「歯の主な部位(歯冠部)〔TP-18〕～(20)歯の主な部位(歯根部)〔TP-20〕の記録は省略します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	骨瘤(唇側・頬側) (T o r)	
02	骨瘤(舌側・口蓋側) (T o r)	
03	骨瘤(唇側・頬側および舌側・口蓋側) (T o r)	
04	骨瘤(側不明) (T o r)	

4.4) IV. 欠損歯の内容パート (TM) レコード

歯の基本状態が欠損歯の場合に、その内容を記録します。

欠損歯の内容パートレコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
項目	レコード識別情報	ポンティック	ブリッジ番号	有床義歯	複数義歯番号	義歯人工歯	義歯補綴隙	義歯大連結子	補強線	骨瘤	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	-	-	-	-	-
記録必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [TM-1]

歯の診査情報レコード (欠損歯の内容パート) を表す識別情報「TM」を記録します。

コード	内容	備考
TM	歯の診査情報レコード(欠損歯の内容パート)	

(2) ポンティック [TM-2]

欠損補綴がポンティックまたは補綴隙の場合に記録します。補綴隙の場合は、I. 部位パート (TB) 状態コード [TB-3] 「部近心隙」の歯式コードを用いて記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	ポンティック (鋳造ポンティック・銀色) (P o n) *	
02	ポンティック (鋳造ポンティック・黒色) (P o n) *	
03	ポンティック (鋳造ポンティック・金色) (P o n) *	
04	ポンティック (前装ポンティック・銀色) (P o n) *	
05	ポンティック (前装ポンティック・黒色) (P o n) *	

06	ポンティック（前装ポンティック・金色）（P o n）＊	
07	ポンティック（金属裏装ポンティック・銀色）（P o n）＊	
08	ポンティック（金属裏装ポンティック・黒色）（P o n）＊	
09	ポンティック（金属裏装ポンティック・金色）（P o n）＊	
10	ポンティック（メタルボンドポンティック・銀色）（P o n）＊	
11	ポンティック（メタルボンドポンティック・黒色）（P o n）＊	
12	ポンティック（メタルボンドポンティック・金色）（P o n）＊	
13	ポンティック（非金属ポンティック・レジン系・歯冠色）（P o n）＊	
14	ポンティック（非金属ポンティック・セラミック系・歯冠色）（P o n）＊	
15	補綴隙（鋳造隙・銀色）＊	
16	補綴隙（鋳造隙・黒色）＊	
17	補綴隙（鋳造隙・金色）＊	
18	補綴隙（前装隙・銀色）＊	
19	補綴隙（前装隙・黒色）＊	
20	補綴隙（前装隙・金色）＊	
21	補綴隙（金属裏装隙・銀色）＊	
22	補綴隙（金属裏装隙・黒色）＊	
23	補綴隙（金属裏装隙・金色）＊	
24	補綴隙（メタルボンド隙・銀色）＊	
25	補綴隙（メタルボンド隙・黒色）＊	
26	補綴隙（メタルボンド隙・金色）＊	
27	補綴隙（非金属隙・レジン系・歯冠色）＊	
28	補綴隙（非金属隙・セラミック系・歯冠色）＊	

（3）ブリッジ番号 [TM-3]

ブリッジ（B r）が同顎何装置目かを記録します。ブリッジ支台歯のブリッジ番号（現在歯の内容パート（TP）の連結冠・ブリッジ番号 [TP-24]）とは完全一致とします。

記録順はレセ電と同様に右上遠心から左上遠心、右下遠心から左下遠心の順に何装置目かを記録します。

コード	内容	備考
（省略）	情報なし	
00	該当なし	
01	同顎 1 装置目（固定性）	
02	同顎 2 装置目（固定性）	
03	同顎 3 装置目（固定性）	

04	同顎4装置目（固定性）	
05	同顎5装置目（固定性）	
06	同顎6装置目（固定性）	
07	同顎7装置目（固定性）	
08	同顎8装置目（固定性）	
09	同顎1装置目（半固定性・可撤性）	
10	同顎2装置目（半固定性・可撤性）	
11	同顎3装置目（半固定性・可撤性）	
12	同顎4装置目（半固定性・可撤性）	
13	同顎5装置目（半固定性・可撤性）	
14	同顎6装置目（半固定性・可撤性）	
15	同顎7装置目（半固定性・可撤性）	
16	同顎8装置目（半固定性・可撤性）	

（4）有床義歯〔TM-4〕

欠損補綴が有床義歯（残根上義歯を含む）の場合に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	有床義歯（内容不明）	
02	有床義歯（レジン床）	
03	有床義歯（熱可塑性樹脂床）	
04	有床義歯（セラミック床）	
05	有床義歯（金属床）	
06	有床義歯（金床）	
07	有床義歯（ノンクラスプデンチャー）	
08	総義歯（内容不明）（FD）＊	
09	総義歯（レジン床）（FD）＊	
10	総義歯（熱可塑性樹脂床）（FD）＊	
11	総義歯（セラミック床）（FD）＊	
12	総義歯（金属床）（FD）＊	
13	総義歯（金床）（FD）＊	
14	総義歯（ノンクラスプデンチャー）（FD）＊	
15	局部義歯（内容不明）（PD）＊	
16	局部義歯（レジン床）（PD）＊	

17	局部義歯（熱可塑性樹脂床）（PD）＊	
18	局部義歯（セラミック床）（PD）＊	
19	局部義歯（金属床）（PD）＊	
20	局部義歯（金床）（PD）＊	
21	局部義歯（ノンクラスプデンチャー）（PD）＊	
22	口蓋補綴・顎補綴	
23	歯周治療用装置（床義歯）	

（５）複数義歯番号 [TM-5]

欠損補綴が有床義歯の場合、同顎何床目かを記録します。記録順はレセ電と同様に右上遠心から左上遠心、右下遠心から左下遠心の順に同顎何床目かを記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	同顎２床目	
02	同顎３床目	

（６）義歯人工歯 [TM-6]

欠損補綴が有床義歯の場合、義歯人工歯の材質を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	レジン歯	
02	スルフォン樹脂レジン歯	
03	硬質レジン歯	
04	金属歯	
05	陶歯	

（７）義歯補綴隙 [TM-7]

欠損補綴が有床義歯で補綴隙がある場合、補綴隙の材質を記録します。補綴隙の場合は、部位パート（TB）状態コード [TB-3] 「部近心隙」の歯式コードを用いて記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	補綴隙（レジン隙）	

02	補綴隙（スルフォン樹脂レジン隙）	
03	補綴隙（硬質レジン隙）	
04	補綴隙（金属隙）	
05	補綴隙（陶歯）	

（8）義歯大連結子〔TM-8〕

欠損補綴が有床義歯の場合、大連結子が使われている場合に記録します。有床義歯の範囲すべての欠損歯に記録します。

コード	内容	備考
（省略）	情報なし	
00	該当なし	
01	屈曲バー（リングル／パラタル）（B a r）	
02	鑄造バー／ストラップ（リングル／パラタル）（C a s t B a r）	
03	プレート（リングル／パラタル）	
04	リングルエプロン	

（9）補強線〔TM-9〕

欠損補綴が有床義歯の場合、補強線が使われている場合に記録します。有床義歯の範囲すべての欠損歯に記録します。

コード	内容	備考
（省略）	情報なし	
00	該当なし	
01	補強線	

（10）骨瘤〔TM-10〕

欠損歯の場合、近傍に骨瘤（骨隆起）がある場合に記録します。口腔診査時の入力用です。傷病名からの記録は、6）その他の疾病及び異常レコード（SI）の4）骨瘤〔SI-4〕に記録します。

コード	内容	備考
（省略）	情報なし	
00	該当なし	
01	骨瘤（唇側・頬側）（T o r）	
02	骨瘤（舌側・口蓋側）（T o r）	
03	骨瘤（唇側・頬側および舌側・口蓋側）（T o r）	

04	骨瘤（側不明）（T o r）	
----	----------------	--

4.5) V. その他パート (TE) レコード

当該歯に現在歯の内容あるいは欠損歯の内容以外の情報がある場合に記録します。

その他パートレコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)
項目	レコード識別情報	当該歯製品識別情報の有無	当該歯製品識別情報 (製品名)	当該歯製品識別情報 (製造番号・記号等)	当該歯特記事項の有無	当該歯特記事項	当該歯入力種別	当該歯情報入力・更新年月日	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数	英数 又は 漢字	英数	数字	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	40	20	2	400	2	8	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	可変	可変	固定	可変	固定	固定	-	-	-	-	-
記録必須	必須	省略可	省略可	省略可	必須	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [TE-1]

歯の診査情報レコード (その他の内容パート) を表す識別情報「TE」を記録します。

コード	内容	備考
TE	歯の診査情報レコード(その他の内容パート)	

(2) 当該歯製品識別情報の有無 [TE-2]

義歯やインプラントの製造番号・記号等、当該歯に係る製品識別情報の有無を記録します。義歯の場合は義歯の範囲すべての歯に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	当該歯製品識別情報なし	

02	当該歯製品識別情報（義歯識別情報）あり	
03	当該歯製品識別情報（インプラント識別情報）あり	
04	当該歯製品識別情報（その他の製品識別情報）あり	

(3) 当該歯製品識別情報（製品名） [TE-3]

当該歯製品識別情報の有無がある場合、義歯や製品名を自由記載で記録します。義歯の場合は義歯の範囲すべての歯に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	当該歯製品識別情報（製品名）	

(4) 当該歯製品識別情報（製造番号・記号等） [TE-4]

当該歯製品識別情報の有無がある場合、義歯や製品の製造番号や記号等を記録します。義歯の場合は義歯の範囲すべての歯に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	当該歯製品識別情報（製造番号・記号等）	

(5) 当該歯特記事項の有無 [TE-5]

当該歯に明記すべき特記事項があるかないかを記録します。

コード	内容	備考
00	当該歯特記事項なし	
01	当該歯特記事項あり	

(6) 当該歯特記事項 [TE-6]

当該歯特記事項の有無がある場合、内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	当該歯特記事項	

(7) 当該歯入力種別 [TE-7]

当該歯について、初診時口腔診査、治療更新、歯科健診などの入力種別を入力します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	

01	初診時口腔診査	
02	治療による更新（処置履歴）	
03	妊産婦歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	
04	1歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	
05	1歳6か月児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	
06	2歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	
07	3歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	
08	4歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	
09	5歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	
10	6歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	
11	就学時健康診断	
12	学校歯科健康診断	
13	成人歯科健康診査（事業所歯科健診、歯周病検診含む）	
14	後期高齢者歯科口腔健康診査	
15	歯科特殊健康診査（歯の酸蝕症）	
16	歯科人間ドック	
17	かかりつけ連携手帳	
18	WHO口腔健康診査 成人用	
19	WHO口腔健康診査 小児用	

（8）当該歯情報入力・更新年月日 〔 TE-8 〕

当該歯の情報入力・更新年月日を数字8桁（西暦年4桁+月2桁+日2桁）で記録します。

コード	内容	備考
（省略）	情報なし	
（数字）	当該歯の情報入力・更新年月日	

4.6) VI. 標準プロファイル 26 項目パート (TF) レコード

標準プロファイル 26 項目を記録します。

標準プロファイル 26 項目パートレコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)			
項目	レコード識別情報	の有無	標準プロファイル 26 項目の情報	乳歯・D c d	健全歯・S o u	1 2 3 C 1 \ C 3 (治療中を含む)・C	半埋伏・埋伏・R T	C R C R 充填・セメント充填ほか	4 / 5 冠金属色・I n	インレー、アンレー、3 / 4 冠、	4 / 5 冠歯冠色・I n T C	インレー、アンレー、3 / 4 冠、	アマルガム充填・A F	切端・咬合面・I O	唇側面・頬側面・B	口蓋側面・舌側面・P L	近心面・M
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可

	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)	(27)	(28)
項目	遠心面・D	F M C 全部金属冠 (F M C ほか)	H R 前装冠 (H R、M B ほか)	J C H J C、セラミックほか・H	可)・A b u 支台歯 (インプラントも	ポンテイク・P o n	残根・根面板ほか・C 4	欠損・M A M	死後脱落の疑い・M P M	義歯 (人工歯あり)・D e n	インプラント・I m p l	り・T e C 仮歯 (T E K、プロビ等)あ	歯あり (状態不明)・P r e	情報なし・N o n
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可

	(29)	(30)	(31)	(32)	(33)
項目	予備 1	予備 2	予備 3	予備 4	予備 5
モード	-	-	-	-	-
最大 バイト数	-	-	-	-	-
項目 形式	-	-	-	-	-
記録 必須	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [TF-1]

歯の診査情報レコード(標準プロファイル 26 項目パート)を表す識別情報「TF」を記録します。

コード	内容	備考
TF	歯の診査情報レコード(標準プロファイル 26 項目パート)	

(2) 標準プロファイル 26 項目の情報の有無 [TF-2]

標準プロファイル 26 項目の情報の有無を記録します。

コード	内容	備考
00	標準プロファイル 26 項目の情報なし	
01	標準プロファイル 26 項目の情報あり	

(3) 乳歯・D c d [TF-3]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	乳歯・D c d	

(4) 健全歯・S o u [TF-4]

コード	内容	備考
-----	----	----

(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	健全歯・S o u	

(5) C 1 ~ C 3 (治療中を含む) ・ C 1 2 3 [TF-5]

治療中には、歯の修復処置が完了していない状態（歯内療法中、仮封、暫間充填、支台築造、窩洞形成、歯冠形成など）や修復物等が脱落したままの状態などを含みます。

治療を開始していないう蝕以外の歯の疾患（歯の破折、変色歯、歯質くさび状欠損など）は、歯あり（状態不明）・P r e [TF-27] に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	C 1 ~ C 3 (治療中を含む) ・ C 1 2 3	

(6) 半埋伏・埋伏・R T [TF-6]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	半埋伏・埋伏・R T	

(7) C R 充填・セメント充填ほか・C R [TF-7]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	C R 充填・セメント充填・C R	

(8) インレー、アンレー、3 / 4 冠、4 / 5 冠金属色・I n [TF-8]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	インレー、アンレー、3 / 4 冠、4 / 5 冠金属色・I n	

(9) インレー、アンレー、3 / 4 冠、4 / 5 冠歯冠色・I n T C [TF-9]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	

00	該当なし	
01	インレー、アンレー、3/4冠、4/5冠歯冠色・I n T C	

(10) アマルガム充填・AF [TF-10]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	アマルガム充填・AF	

(11) 切端・咬合面・IO [TF-11]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	切端・咬合面・IO	

(12) 唇側面・頬側面・B [TF-12]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	唇側面・頬側面・B	

(13) 口蓋側面・舌側面・PL [TF-13]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	口蓋側面・舌側面・PL	

(14) 近心面・M [TF-14]

コード	内容	コード
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	近心面・M	

(15) 遠心面・D [TF-15]

コード	内容	備考

(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	遠心面・D	

(16) 全部金属冠 (FMCほか)・FMC [TF-16]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	全部金属冠 (FMCほか)・FMC	

(17) 前装冠 (HR、MBほか)・HR [TF-17]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	前装冠 (HR、MBほか)・HR	

(18) HJC、セラミックほか・HJC [TF-18]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	HJC、セラミックほか・HJC	

(19) 支台歯 (インプラントも可)・Abu [TF-19]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	支台歯 (インプラントも可)・Abu	

(20) ポンティック・Pon [TF-20]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	ポンティック・Pon	

(21) 残根・根面板ほか・C4 [TF-21]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	残根・根面板ほか・C4	

(22) 欠損・MAM [TF-22]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	欠損・MAM	

(23) 死後脱落の疑い・MPM [TF-23]

本項目は、常に省略します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	死後脱落の疑い・MPM	

(24) 義歯（人工歯あり）・Den [TF-24]

義歯の当該歯部位に人工歯が配列されていない場合も含みます。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	義歯（人工歯あり）・Den	

(25) インプラント・Impl [TF-25]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	インプラント・Impl	

(26) 仮歯（TEK、プロビ等）あり・TeC [TF-26]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	

01	仮歯（TEK、プロビ等）あり・T e C	
----	----------------------	--

（27）歯あり（状態不明）・P r e [TF-27]

歯があり、「乳歯・D c d [TF-3]」～「仮歯（TEK、プロビ等）あり・T e C [TF-26]」以外の状態がある場合、治療を開始していないう蝕以外の歯の疾患（歯の破折、変色歯、歯質くさび状欠損など）がある場合も含まれます。

治療を開始した場合は治療中として、「C 1～C 3（治療中を含む）・C 1 2 3 [TF-5]」に記録します。

コード	内容	備考
（省略）	情報なし	
00	該当なし	
01	歯牙あり（状態不明）・P r e	

（28）情報なし・N o n [TF-28]

コード	内容	備考
（省略）	情報なし	
00	該当なし	
01	情報なし・N o n	

4.7) VII. 歯科人間ドック検査パート (TH) レコード

入力種別が歯科人間ドックの場合に、歯科人間ドック検査表歯式の情報を記録します。
 歯科人間ドック検査パートレコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)
項目	レコード識別情報	歯科人間ドック検査情報の有無	う蝕(疑わしい病名)の有無	う蝕(疑わしい病名)	う蝕(巢) (Par: 根尖性歯周炎(根尖病)	う蝕(Hys: 知覚過敏症)	歯周病(動揺度) Miller	歯周病(根分岐部病変)	歯周病(角化歯肉の有無)	歯周病 (PSR (Periodontal Screening and Recording))	歯周病 (PII (Piaque Index))	予備1	予備2	予備3
モード	英数	英数	英数	漢字	英数	英数	英数	英数	英数	英数	数字	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	40	2	2	2	2	2	2	4	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	可変	-	-	-
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略

	(15)	(16)
項目	予備4	予備5
モード	-	-
最大バイト数	-	-
項目形式	-	-
記録必須	省略	省略

(1) レコード識別情報 [TH-1]

歯の診査情報レコード（歯科人間ドック検査パート）を表す識別情報「TH」を記録します。

コード	内容	備考
TH	歯の診査情報レコード(歯科人間ドック検査パート)	

(2) 歯科人間ドック検査情報の有無 [TH-2]

歯科人間ドック検査情報の有無を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	歯科人間ドック検査情報あり	

(3) う蝕（疑わしい病名）の有無 [TH-3]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	疑わしい病名なし	
01	疑わしい病名あり	

(4) う蝕（疑わしい病名） [TH-4]

う蝕（疑わしい病名）を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	疑わしい病名	

(5) う蝕（Per：根尖性歯周炎（根尖病巣）） [TH-5]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	Per：根尖性歯周炎（根尖病巣）	

(6) う蝕（Hys：知覚過敏症） [TH-6]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	

01	Hys : 知覚過敏症	
----	-------------	--

(7) 歯周病 (動揺度) Miller [TH-7]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	動揺度0 生理的動揺(0.2mm以内)	
02	動揺度1度:軽度,唇舌的に0.2~1mm	
03	動揺度2度:中等度,唇舌,近遠心的に1~2mm	
04	動揺度3度:高度,唇舌,近遠心的に2mm以上,また垂直方向の舞踏状動揺	

(8) 歯周病 (根分岐部病変) [TH-8]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	根分岐部病変あり	

(9) 歯周病 (角化歯肉の有無) [TH-9]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	角化歯肉あり	

(10) 歯周病 (PSR (Periodontal Screening and Recording)) [TH-10]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	0	
02	1	
03	2	
04	3	
05	4	
06	*	

(11) 歯周病 (P I I (Plaque Index)) [TH-11]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
(数字)	PII 値 (4 歯面の 0, 1, 2, 3 の合計 ÷ 4)	

5) 矯正関係レコード (KK)

歯列・咬合関係の異常など矯正関係の情報を記録します。

矯正関係レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)
項目	レコード識別情報	矯正関係情報の有無	歯列の異常	咬合関係の異常	唇顎口蓋裂	矯正装置	その他の矯正情報の有無	その他の矯正情報	その他の矯正情報・歯式	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	400	384	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	可変	可変	-	-	-	-	-
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	必須	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [KK-1]

矯正関係用レコードを表す「KK」を記録します。

コード	内容	備考
KK	矯正関係レコード	

(2) 矯正関係情報の有無 [KK-2]

矯正関係情報の有無を記録します。

コード	内容	備考
00	矯正関係情報なし	
01	矯正関係情報あり	

(3) 歯列の異常 [KK-3]

主な歯列の異常を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	狭窄歯列弓	
02	V字型歯列弓	
03	鞍状歯列弓	
04	空隙歯列弓	

(4) 咬合関係の異常 [KK-4]

主な咬合関係の異常を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	開咬	
02	切端咬合	
03	反対咬合	
04	過蓋咬合	
05	交叉咬合 (左)	
06	交叉咬合 (右)	
07	鉤状咬合	
08	上顎前突	
09	下顎前突	
10	上下顎前突	

(5) 唇顎口蓋裂 [KK-5]

唇顎口蓋裂の情報を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	唇裂	
02	顎裂	
03	口蓋裂	
04	唇顎裂	
05	唇顎口蓋裂	
06	唇裂の手術痕	

07	顎裂の手術痕	
08	口蓋裂の手術痕	
09	唇顎裂の手術痕	
10	唇顎口蓋裂の手術痕	

(6) 矯正装置 [KK-6]

矯正装置の情報を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	唇側矯正装置	
02	舌側矯正装置	
03	床矯正装置	

(7) その他の矯正情報の有無 [KK-7]

その他の矯正情報の有無を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし (その他の矯正情報なし)	
01	その他の矯正情報あり	

(8) その他の矯正情報 [KK-8]

その他の矯正関係がありの場合に内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	その他の矯正情報	

(9) その他の矯正情報・歯式 [KK-9]

その他の矯正情報の内容を自由記載した場合、必要に応じて歯式をレセ電の歯式(傷病名)と同様に歯式コード6桁×最大64個で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(歯式コード)	その他の矯正情報・歯式	

6) その他の疾病及び異常レコード (SI)

口腔軟組織疾患など、その他の疾病及び異常を記録します。

その他の疾病及び異常レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)
項目	レコード識別情報	その他の疾病及び異常の有無	小帯の異常	骨瘤	骨瘤・歯式	口蓋隆起	その他の疾病及び異常	その他の疾病及び異常・歯式	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	2	384	2	400	384	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	可変	固定	可変	可変	-	-	-	-	-
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [SI-1]

その他の疾病及び異常レコードを表す「SI」を記録します。

コード	内容	備考
SI	その他の疾病及び異常レコード	

(2) その他の疾病及び異常の有無 [SI-2]

その他の疾病及び異常の有無を記録します。

コード	内容	備考
00	その他の疾病及び異常なし	
01	その他の疾病及び異常あり	

(3) 小帯の異常 [SI-3]

主な小帯の異常を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	上唇小帯異常	
02	下唇小帯異常	
03	舌小帯異常	
04	頬小帯異常	

(4) 骨瘤 [SI-4]

骨瘤（骨隆起）がある場合に記録します。傷病名からの記録用です。

口腔診査での記録は、4.3) III. 現在歯の内容部分 (TP) レコードの(33) 骨瘤 [TP-33]、または、4.4) IV. 欠損歯の内容部分 (TM) レコードの(10) 骨瘤 [TM-10] に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	骨瘤（唇側・頬側） (T o r)	
02	骨瘤（舌側・口蓋側） (T o r)	
03	骨瘤（唇側・頬側および舌側・口蓋側） (T o r)	
04	骨瘤（側不明） (T o r)	

(5) 骨瘤・歯式 [SI-5]

骨瘤（骨隆起）部位の歯式をレセ電の歯式（傷病名）と同様に歯式コード6桁×最大64個で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(歯式コード)	骨瘤・歯式	

(6) 口蓋隆起 [SI-6]

口蓋隆起を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	口蓋隆起	

(7) その他の疾病及び異常 〔 SI-7 〕

その他の疾病及び異常を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	その他の疾病及び異常	

(8) その他の疾病及び異常・歯式 〔 SI-8 〕

その他の疾病及び異常の歯式をレセ電の歯式（傷病名）と同様に歯式コード6桁×最大64個で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(歯式コード)	その他の疾病及び異常・歯式	

7) 所見・特記事項レコード (SK)

所見（歯石沈着症Z Sなど学校歯科医所見を含む）あるいは特記事項（手術痕、手術歴含む）を記録します。

所見・特記事項レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
項目	レコード識別情報	所見・特記事項の有無	所見・特記事項	所見・特記事項・歯式	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	400	384	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	可変	可変	-	-	-	-	-
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [SK-1]

所見・特記事項レコードを表す「SK」を記録します。

コード	内容	備考
SK	所見・特記事項レコード識別情報	

(2) 所見・特記事項の有無 [SK-2]

所見・特記事項の有無を記録します。

コード	内容	備考
00	所見・特記事項なし	
01	所見・特記事項あり	

(3) 所見・特記事項 [SK-3]

所見・特記事項（手術痕、手術歴含む）を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	所見・特記事項	

(4) 所見・特記事項・歯式 [SK-4]

所見・特記事項の歯式をレセ電の歯式（傷病名）と同様に歯式コード6桁×最大64個で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(歯式コード)	所見・特記事項・歯式	

8) 歯科健診等補足項目レコード (HK)

歯科健診等で歯の診査情報レコードユニットの記録に補足する項目がある場合に記録します。

歯科健診等補足項目レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	～	(n)
項目	レコード識別情報	歯科健診等の種別	該当する歯科健診等の種別ごとの補足項目		
モード	英数	英数			
最大バイト数	2	2			
項目形式	固定	固定			
記録必須	必須	必須			

(1) レコード識別情報 [HK-1]

歯科健診用補足項目レコードを表す「HK」を記録します。

コード	内容	備考
HK	歯科健診用補足項目レコード識別情報	

(2) 歯科健診等の種別 [HK-2]

補足項目を記録する歯科健診等の種別を記録します。

次項目以降の記録は、本項目で記録した歯科健診等種別の補足項目のみを記録します。

コード	内容	備考
00	該当なし	
01	妊産婦歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E01 を利用
02	1歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E02 を利用
03	1歳6か月児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E03 を利用
04	2歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E04 を利用
05	3歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E05 を利用

06	4歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E06 を利用
07	5歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E07 を利用
08	6歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）	E08 を利用
09	就学時健康診断	E09 を利用
10	学校歯科健康診断	E10 を利用
11	成人歯科健康診査（事業所歯科健診、歯周病検診含む）	E11 を利用
12	後期高齢者歯科口腔健康診査	E12 を利用
13	歯科特殊健康診査（歯の酸蝕症）	E13 を利用
14	歯科人間ドック	E14 を利用
15	かかりつけ連携手帳	E15 を利用
16	WHO口腔健康診査 成人用	E16 を利用
17	WHO口腔健康診査 小児用	E17 を利用

※（3）歯科健診等の種別ごとの補足項目

上記（1）レコード識別情報、（2）歯科健診等の種別に続く項目番号（3）以降については、該当する歯科健診等の種別ごとの補足項目（次ページ以降）を記録します。

なお、歯科健診等の種別ごとの補足項目の項目番号はすべて（3）からとなっています。

8.1) I. 妊産婦歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E01）

妊産婦歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
項目	初回診査年月日	妊娠・産後の別	妊娠産後週	要治療のむし歯	要治療のむし歯ありの本数	歯石	歯肉の炎症	特記事項	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	数字	英数	数字	英数	数字	英数	英数	英数 又は 漢字	-	-	-	-	-
最大バイト数	8	2	2	2	2	2	2	400	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	可変	固定	可変	固定	固定	可変	-	-	-	-	-
記録必須	省略可	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(3) 初回診査年月日 [HK.E01-3]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	初回診査年月日	

(4) 妊娠産後の別 [HK.E01-4]

コード	内容	備考
01	妊娠	
02	産後	

(5) 妊娠産後週 [HK.E01-5]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	

(数字)	妊娠・産後週数	
------	---------	--

(6) 要治療のむし歯 [HK.E01-6]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	

(7) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E01-7]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	要治療のむし歯ありの本数	

(8) 歯石 [HK.E01-8]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	

(9) 歯肉の炎症 [HK.E01-9]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり (要指導)	
02	あり (要治療)	

(10) 特記事項 [HK.E01-10]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	特記事項	

8.2) II. 1歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E02）

1歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	年齢 (歳)	年齢 (か月)	むし歯の罹患型	要治療のむし歯	要治療のむし歯ありの本数	歯の汚れ	歯肉・粘膜異常の有無	歯肉・粘膜異常の内容	かみ合わせ	かみ合わせ経過観察の内容	特記事項	予備1	予備2	予備3
モード	数字	数字	英数	英数	数字	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	40	2	40	400	-	-	-
項目形式	可変	可変	固定	固定	可変	固定	固定	可変	固定	可変	可変	-	-	-
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略

	(17)	(18)
項目	予備4	予備5
モード	-	-
最大バイト数	-	-
項目形式	-	-
記録必須	省略	省略

(3) 年齢 (歳) [HK.E02-3]

コード	内容	備考
(数字)	年齢 (歳)	

(4) 年齢 (か月) [HK.E02-4]

コード	内容	備考
(数字)	年齢 (か月)	

(5) むし歯の罹患型 [HK.E02-5]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	O 1 : むし歯なし、歯もきれい	
02	O 2 : むし歯なし、歯の汚れ多い	
03	A : 奥歯または前歯にむし歯	
04	B : 奥歯と前歯にむし歯	
05	C : 下前歯にもむし歯	

(6) 要治療のむし歯 [HK.E02-6]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	

(7) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E02-7]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	要治療のむし歯ありの本数	

(8) 歯の汚れ [HK.E02-8]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	きれい	
02	少ない	
03	多い	

(9) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK.E02-9]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	

(10) 歯肉・粘膜異常の内容 [HK.E02-10]

歯肉・粘膜異常ありの内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	歯肉粘膜異常の内容	

(11) かみ合わせ [HK.E02-11]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	よい	
02	経過観察	

(12) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E02-12]

かみ合わせ経過観察の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	かみ合わせ経過観察の内容	

(13) 特記事項 [HK.E02-13]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	特記事項	

8.3) Ⅲ. 1歳6か月児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E03）

1歳6か月児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	年齢 (歳)	年齢 (か月)	むし歯の罹患型	要治療のむし歯	要治療のむし歯ありの本数	歯の汚れ	歯肉・粘膜異常の有無	歯肉・粘膜異常の内容	かみ合わせ	かみ合わせ経過観察の内容	特記事項	予備1	予備2	予備3
モード	数字	数字	英数	英数	数字	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	40	2	40	400	-	-	-
項目形式	可変	可変	固定	固定	可変	固定	固定	可変	固定	可変	可変	-	-	-
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略

	(17)	(18)
項目	予備4	予備5
モード	-	-
最大バイト数	-	-
項目形式	-	-
記録必須	省略	省略

(3) 年齢 (歳) [HK.E03-3]

コード	内容	備考
(数字)	年齢 (歳)	

(4) 年齢 (か月) [HK.E03-4]

コード	内容	備考
(数字)	年齢 (か月)	

(5) むし歯の罹患型 [HK.E03-5]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	O1 : むし歯なし、歯もきれい	
02	O2 : むし歯なし、歯の汚れ多い	
03	A : 奥歯または前歯にむし歯	
04	B : 奥歯と前歯にむし歯	
05	C : 下前歯にもむし歯	

(6) 要治療のむし歯 [HK.E03-6]

コード	内容	備考
(省略)	(情報なし)	
00	なし	
01	あり	

(7) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E03-7]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	要治療のむし歯ありの本数	

(8) 歯の汚れ [HK.E03-8]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	きれい	
02	少ない	
03	多い	

(9) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK.E03-9]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	

(10) 歯肉・粘膜異常の内容 [HK.E03-10]

歯肉・粘膜異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	歯肉粘膜異常の内容	

(11) かみ合わせ [HK.E03-11]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	よい	
02	経過観察	

(12) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E03-12]

かみ合わせ経過観察の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	かみ合わせ経過観察の内容	

(13) 特記事項 [HK.E03-13]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	特記事項	

8.4) IV. 2歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E04）

2歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	年齢（歳）	年齢（か月）	むし歯の罹患型	要治療のむし歯	要治療のむし歯ありの本数	歯の汚れ	歯肉・粘膜異常の有無	歯肉・粘膜異常の内容	かみ合わせ	かみ合わせ経過観察の内容	特記事項	予備1	予備2	予備3
モード	数字	数字	英数	英数	数字	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	40	2	40	400	-	-	-
項目形式	可変	可変	固定	固定	可変	固定	固定	可変	固定	可変	可変	-	-	-
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略

	(17)	(18)
項目	予備4	予備5
モード	-	-
最大バイト数	-	-
項目形式	-	-
記録必須	省略	省略

(3) 年齢 (歳) [HK.E04-3]

コード	内容	備考
(数字)	年齢 (歳)	

(4) 年齢 (か月) [HK.E04-4]

コード	内容	備考
(数字)	年齢 (か月)	

(5) むし歯の罹患型 [HK.E04-5]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	O 1 : むし歯なし、歯もきれい	
02	O 2 : むし歯なし、歯の汚れ多い	
03	A : 奥歯または前歯にむし歯	
04	B : 奥歯と前歯にむし歯	
05	C : 下前歯にもむし歯	

(6) 要治療のむし歯 [HK.E04-6]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	

(7) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E04-7]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	要治療のむし歯ありの本数	

(8) 歯の汚れ [HK.E04-8]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	きれい	
02	少ない	
03	多い	

(9) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK.E04-9]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	

(10) 歯肉粘膜異常の内容 [HK.E04-10]

歯肉・粘膜異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	歯肉粘膜異常ありの内容	

(11) かみ合わせ [HK.E04-11]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	よい	
02	経過観察	

(12) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E04-12]

かみ合わせ経過観察の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	かみ合わせ経過観察の内容	

(13) 特記事項 [HK.E04-13]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	特記事項	

8.5) V. 3歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E05）

3歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	年齢 (歳)	年齢 (か月)	むし歯の罹患型	要治療のむし歯	要治療のむし歯ありの本数	歯の汚れ	歯肉・粘膜異常の有無	歯肉・粘膜異常の内容	かみ合わせ	かみ合わせ経過観察の内容	特記事項	予備1	予備2	予備3
モード	数字	数字	英数	英数	数字	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	40	2	40	400	-	-	-
項目形式	可変	可変	固定	固定	可変	固定	固定	可変	固定	可変	可変	-	-	-
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略

	(17)	(18)
項目	予備4	予備5
モード	-	-
最大バイト数	-	-
項目形式	-	-
記録必須	省略	省略

(3) 年齢 (歳) [HK.E05-3]

コード	内容	備考
(数字)	年齢 (歳)	

(4) 年齢 (か月) [HK.E05-4]

コード	内容	備考
(数字)	年齢 (か月)	

(5) むし歯の罹患型 [HK.E05-5]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	O : むし歯なし	
02	A : 奥歯または前歯にむし歯	
03	B : 奥歯と前歯にむし歯	
04	C 1 : 下前歯がむし歯	
05	C 2 : 下前歯やその他にむし歯	

(6) 要治療のむし歯 [HK.E05-6]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	

(7) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E05-7]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	要治療のむし歯ありの本数	

(8) 歯の汚れ [HK.E05-8]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	きれい	
02	少ない	
03	多い	

(9) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK.E05-9]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	

(10) 歯肉・粘膜異常の内容 [HK.E05-10]

歯肉・粘膜異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	歯肉粘膜異常ありの内容	

(11) かみ合わせ [HK.E05-11]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	よい	
02	経過観察	

(12) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E05-12]

かみ合わせ経過観察の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	かみ合わせ経過観察の内容	

(13) 特記事項 [HK.E05-13]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	特記事項	

8.6) VI. 4歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E06）

4歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
項目	年齢 (歳)	年齢 (か月)	要治療のむし歯	要治療のむし歯ありの本数	歯の汚れ	歯肉・粘膜異常の有無	歯肉・粘膜異常の内容	かみ合わせ	かみ合わせ経過観察の内容	特記事項	予備1	予備2	予備3
モード	数字	数字	英数	数字	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-
最大 バイト数	2	2	2	2	2	2	40	2	40	400	-	-	-
項目 形式	可変	可変	固定	可変	固定	固定	可変	固定	可変	可変	-	-	-
記録 必須	必須	必須	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略	省略	省略

	(16)	(17)
項目	予備4	予備5
モード	-	-
最大 バイト数	-	-
項目 形式	-	-
記録 必須	省略	省略

(3) 年齢 (歳) [HK.E06-3]

コード	内容	備考
(数字)	年齢 (歳)	

(4) 年齢 (か月) [HK.E06-4]

コード	内容	備考
(数字)	年齢 (か月)	

(5) 要治療のむし歯 [HK.E06-5]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	

(6) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E06-6]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	要治療のむし歯ありの本数	

(7) 歯の汚れ [HK.E06-7]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	きれい	
02	少ない	
03	多い	

(8) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK.E06-8]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	

(9) 歯肉粘膜異常の内容 [HK.E06-9]

歯肉・粘膜異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
-----	----	----

(省略)	情報なし	
(文字列)	歯肉粘膜異常の内容	

(10) かみ合わせ [HK.E06-10]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	よい	
02	経過観察	

(11) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E06-11]

かみ合わせ経過観察の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	かみ合わせ経過観察の内容	

(12) 特記事項 [HK.E06-12]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	特記事項	

8.7) VII. 5歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E07）

5歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	年齢（歳）	年齢（か月）	要治療のむし歯	要治療のむし歯あり・乳歯の本数	要治療のむし歯あり・永久歯の本数	歯の汚れ	歯肉・粘膜異常の有無	歯肉・粘膜異常の内容	かみ合わせ	かみ合わせ経過観察の内容	歯・口腔の疾病異常	特記事項	予備3	予備4
モード	数字	数字	英数	数字	数字	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-
最大 バイト数	2	2	2	2	2	2	2	40	2	40	40	400	-	-
項目 形式	可変	可変	固定	可変	可変	固定	固定	可変	固定	可変	可変	可変	-	-
記録 必須	必須	必須	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略	省略

	(17)	(18)	(19)
項目	予備3	予備4	予備5
モード	-	-	
最大 バイト数	-	-	
項目 形式	-	-	
記録 必須	省略	省略	

(3) 年齢 (歳) [HK.E07-3]

コード	内容	備考
(数字)	年齢 (歳)	

(4) 年齢 (か月) [HK.E07-4]

コード	内容	備考
(数字)	年齢 (か月)	

(5) 要治療のむし歯 [HK.E07-5]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	

(6) 要治療のむし歯あり・乳歯の本数 [HK.E07-6]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	要治療のむし歯あり・乳歯の本数	

(7) 要治療のむし歯あり・永久歯の本数 [HK.E07-7]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	要治療のむし歯あり・永久歯の本数	

(8) 歯の汚れ [HK.E07-8]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	きれい	
02	少ない	
03	多い	

(9) 歯肉・粘膜異常の有無 [HK.E07-9]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	

01	あり	
----	----	--

(10) 歯肉粘膜異常の内容 [HK.E07-10]

歯肉粘膜異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	歯肉粘膜異常ありの内容	

(11) かみ合わせ [HK.E07-11]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	よい	
02	経過観察	

(12) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E07-12]

かみ合わせ経過観察の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	かみ合わせ経過観察の内容	

(13) 歯・口腔の疾病異常 [HK.E07-13]

歯・口腔の疾病異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	歯・口腔の疾病異常	

(14) 特記事項 [HK.E07-14]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	特記事項	

8.8) VIII. 6歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目（E08）

6歳児歯科健康診査（母子健康手帳省令様式）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	年齢（歳）	年齢（か月）	要治療のむし歯	要治療のむし歯あり・乳歯の本数	要治療のむし歯あり・永久歯の本数	歯の汚れ	歯肉・粘膜異常の有無	歯肉・粘膜異常の内容	かみ合わせ	かみ合わせ経過観察の内容	歯・口腔の疾病異常	特記事項	予備3	予備4
モード	数字	数字	英数	数字	数字	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-
最大 バイト数	2	2	2	2	2	2	2	40	2	40	40	400	-	-
項目 形式	可変	可変	固定	可変	可変	固定	固定	可変	固定	可変	可変	可変	-	-
記録 必須	必須	必須	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略	省略

	(17)	(18)	(19)
項目	予備3	予備4	予備5
モード	-	-	
最大 バイト数	-	-	
項目 形式	-	-	
記録 必須	省略	省略	

(3) 年齢(歳)常 [HK.E08-3]

コード	内容	備考
(数字)	年齢(歳)	

(4) 年齢(か月)常 [HK.E08-4]

コード	内容	備考
(数字)	年齢(か月)	

(5) 要治療のむし歯常 [HK.E08-5]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	

(6) 要治療のむし歯あり・乳歯の本数常 [HK.E08-6]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	要治療のむし歯あり・乳歯の本数	

(7) 要治療のむし歯あり・永久歯の本数常 [HK.E08-7]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	要治療のむし歯あり・永久歯の本数	

(8) 歯の汚れ常 [HK.E08-8]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	きれい	
02	少ない	
03	多い	

(9) 歯肉・粘膜異常常 [HK.E08-9]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	

01	あり	
----	----	--

(10) 歯肉・粘膜異常の内容常 [HK.E08-10]

歯肉・粘膜異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	歯肉粘膜異常ありの内容	

(11) かみ合わせ常 [HK.E08-11]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	よい	
02	経過観察	

(12) かみ合わせ経過観察の内容 [HK.E08-12]

かみ合わせ経過観察の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	かみ合わせ経過観察の内容	

(13) 歯・口腔の疾病異常 [HK.E08-13]

歯・口腔の疾病異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	歯・口腔の疾病異常	

(14) 特記事項常 [HK.E08-14]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	特記事項	

8.9) Ⅹ. 就学時健康診断補足項目 (E09)

就学時健康診断補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)
項目	う歯数 (乳歯・処置歯数)	う歯数 (乳歯・未処置歯数)	う歯数 (永久歯・処置歯数)	う歯数 (永久歯・未処置歯数)	歯のその他の歯の 疾病及び異常	口腔の疾病及び異常	予備 1	予備 2	予備 3	予備 4	予備 5
モード	数字	数字	数字	数字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-	-	-
最大 バイト数	2	2	2	2	400	400	-	-	-	-	-
項目 形式	可変	可変	可変	可変	可変	可変	-	-	-	-	-
記録 必須	必須	必須	必須	必須	省略 可	省略 可	省略	省略	省略	省略	省略

(3) う歯数 (乳歯・処置歯数) [HK.E09-3]

コード	内容	備考
(数字)	う歯数 (乳歯・処置歯数)	

(4) う歯数 (乳歯・未処置歯数) [HK.E09-4]

コード	内容	備考
(数字)	う歯数 (乳歯・未処置歯数)	

(5) う歯数 (永久歯・処置歯数) [HK.E09-5]

コード	内容	備考
(数字)	う歯数 (永久歯・処置歯数)	

(6) う歯数 (永久歯・未処置歯数) [HK.E09-6]

コード	内容	備考

(数字)	う歯数 (永久歯・未処置歯数)	
------	-----------------	--

(7) 歯のその他の歯の疾病及び異常 [HK.E09-7]

歯のその他の歯の疾病及び異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	歯のその他の歯の疾病及び異常	

(8) 口腔の疾病及び異常 [HK.E09-8]

口腔の疾病及び異常の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	口腔の疾病及び異常	

8.10) X. 学校歯科健康診断補足項目 (E10)

学校歯科健康診断補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	年齢	年度	顎関節	歯列・咬合	歯垢の状態	歯肉の状態	歯の状態 (乳歯・現在歯数)	歯の状態 (乳歯・未処置歯数)	歯の状態 (乳歯・処置歯数)	歯の状態 (永久歯・現在歯数)	歯の状態 (永久歯・未処置歯数)	歯の状態 (永久歯・処置歯数)	歯の状態 (永久歯・喪失歯数)	その他の疾病及び異常(S1参照)
モード	数字	数字	英数	英数	英数	英数	数字	数字	数字	数字	数字	数字	数字	英数 又は 漢字
最大バイト数	2	4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	400
項目形式	可変	固定	固定	固定	固定	固定	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変
記録必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略

	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)
項目	学校歯科医所見 (S1参照)	事後処置	備考	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数又は漢字	英数	英数又は漢字	-	-	-	-	-
最大バイト数	400	2	400	-	-	-	-	-
項目形式	可変	固定	可変	-	-	-	-	-
記録必須	省略	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(3) 年齢 [HK.E10-3]

コード	内容	備考
(数字)	年齢	

(4) 年度 [HK.E10-4]

健診を行った年度を西暦年 4 桁で記録します。

コード	内容	備考
(数字)	年度	

(5) 顎関節 [HK.E10-5]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	要観察	
02	要精密検査	

(6) 歯列・咬合 [HK.E10-6]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	要観察	
02	要精検	

(7) 歯垢の状態 [HK.E10-7]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	ほとんど付着なし	
01	歯面の 1 / 3 程度まで	
02	歯面の 1 / 3 を超える	

(8) 歯肉の状態 [HK.E10-8]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	要観察GO	

02	要精密検査G	
----	--------	--

(9) 歯の状態 (乳歯・現在歯数) [HK.E10-9]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	乳歯・現在歯数	

(10) 歯の状態 (乳歯・未処置歯数) [HK.E10-10]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	乳歯・未処置歯数	

(11) 歯の状態 (乳歯・処置歯数) [HK.E10-11]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	乳歯・処置歯数	

(12) 歯の状態 (永久歯・現在歯数) [HK.E10-12]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	永久歯・現在歯数	

(13) 歯の状態 (永久歯・未処置歯数) [HK.E10-13]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	永久歯・未処置歯数	

(14) 歯の状態 (永久歯・処置歯数) [HK.E10-14]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	永久歯・処置歯数	

(15) 歯の状態 (永久歯・喪失歯数) [HK.E10-15]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	

(数字)	永久歯・喪失歯数	
------	----------	--

(16) その他の疾病及び異常 [HK.E10-16]

本項目は、「6) その他の疾病及び異常レコード (SI)」と同じ内容なので、SI に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(省略)	6) その他の疾病及び異常レコード (SI) を参照	

(17) 学校歯科医所見 [HK.E10-17]

本項目は、「7) 所見・特記事項レコード (SK)」と同じ内容なので、SK に記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(省略)	7) 所見・特記事項レコード (SK) を参照	

(18) 事後処置 [HK.E10-18]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	事後処置 (経過観察)	
02	事後処置 (指導)	
03	事後処置 (処置完了)	

(19) 備考 [HK.E10-19]

備考を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	備考	

8.11) X I . 成人歯科健康診査（事業所歯科健診、歯周病検診含む）補足項目（E11）

成人歯科健康診査（事業所歯科健診、歯周病検診含む）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	健全歯数	未処置歯数	処置歯数	現在歯数	要補綴歯数	欠損補綴歯数	補綴状況（ブリッジ）	補綴状況（義歯）	補綴状況（インプラント）	16 歯肉の状況（C P I）・BOP17 又は	歯肉の状況（C P I）・BOP11	27 歯肉の状況（C P I）・BOP26 又は	46 歯肉の状況（C P I）・BOP47 又は	歯肉の状況（C P I）・BOP31
モード	数字	数字	数字	数字	数字	数字	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	384	384	384	2	2	2	2	2
項目形式	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可

	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)	(27)	(28)	(29)	(30)
項目	歯肉の状況（C P I）・BOP36 又は 37	歯肉の状況（C P I）・PD17 又は 16	歯肉の状況（C P I）・PD11	歯肉の状況（C P I）・PD26 又は 27	歯肉の状況（C P I）・PD47 又は 46	歯肉の状況（C P I）・PD31	歯肉の状況（C P I）・PD36 又は 37	歯肉の状況（C P I）・個人コード最大 値歯肉出血	歯肉の状況（C P I）・個人コード最大 値歯周ポケット	口腔清掃状態	歯石の付着	その他の所見（歯列咬合）	その他の所見（顎関節）	その他の所見（粘膜）
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可

	(31)	(32)	(33)	(34)	(35)	(36)	(37)	(38)	(39)
項目	その他	判定区分	指導内容・目標	市町村への連絡事項	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数 又は 漢字	英数	英数 又は 漢字	英数	-	-	-	-	-
最大バイト数	400	2	400	2	-	-	-	-	-
項目形式	可変	固定	可変	固定	-	-	-	-	-
記録必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(3) 健全歯数 [HK.E11-3]

コード	内容	備考
(数字)	健全歯数／	

(4) 未処置歯数 [HK.E11-4]

コード	内容	備考
(数字)	未処置歯数C	

(5) 処置歯数 [HK.E11-5]

コード	内容	備考
(数字)	処置歯数○	

(6) 現在歯数 [HK.E11-6]

コード	内容	備考
(数字)	現在歯数 (健全歯数／ + 未処置歯数C + 処置歯数○)	

(7) 要補綴歯数 [HK.E11-7]

コード	内容	備考
(数字)	要補綴歯数△	

(8) 欠損補綴歯数 [HK.E11-8]

コード	内容	備考
(数字)	欠損補綴歯数 (△)	

(9) 補綴状況 (ブリッジ) [HK.E11-9]

ブリッジの歯式をレセ電の歯式 (傷病名) と同様に歯式コード 6 桁×最大 64 個で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(歯式コード)	B r 歯式	

(10) 補綴状況 (義歯) [HK.E11-10]

義歯の歯式をレセ電の歯式 (傷病名) と同様に歯式コード 6 桁×最大 64 個で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(歯式コード)	義歯歯式	

(11) 補綴状況 (インプラント) [HK.E11-11]

インプラントの歯式をレセ電の歯式 (傷病名) と同様に歯式コード 6 桁×最大 64 個で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(歯式コード)	インプラント歯式	

(12) 歯肉の状況 (C P I) ・BOP17 又は 16 [HK.E11-12]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(1 3) 歯肉の状況 (C P I) ・ BOP11 [HK.E11-13]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(1 4) 歯肉の状況 (C P I) ・ BOP26 又は 27 [HK.E11-14]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(1 5) 歯肉の状況 (C P I) ・ BOP47 又は 46 [HK.E11-15]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(1 6) 歯肉の状況 (C P I) ・ BOP31 [HK.E11-16]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(1 7) 歯肉の状況 (C P I) ・ BOP36 又は 37 [HK.E11-17]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	

00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(18) 歯肉の状況 (C P I) ・PD17 又は 16 [HK.E11-18]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯周ポケット PD (0 : 健全)	
01	歯周ポケット PD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケット PD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケット PD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケット PD (x : 該当歯なし)	

(19) 歯肉の状況 (C P I) ・PD11 [HK.E11-19]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯周ポケット PD (0 : 健全)	
01	歯周ポケット PD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケット PD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケット PD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケット PD (x : 該当歯なし)	

(20) 歯肉の状況 (C P I) ・PD26 又は 27 [HK.E11-20]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯周ポケット PD (0 : 健全)	
01	歯周ポケット PD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケット PD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケット PD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケット PD (x : 該当歯なし)	

(21) 歯肉の状況 (C P I) ・PD47 又は 46 [HK.E11-21]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	

00	歯周ポケット PD (0 : 健全)	
01	歯周ポケット PD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケット PD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケット PD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケット PD (x : 該当歯なし)	

(22) 歯肉の状況 (C P I) ・ PD31 [HK.E11-22]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯周ポケット PD (0 : 健全)	
01	歯周ポケット PD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケット PD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケット PD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケット PD (x : 該当歯なし)	

(23) 歯肉の状況 (C P I) ・ PD36 又は 37 [HK.E11-23]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯周ポケット PD (0 : 健全)	
01	歯周ポケット PD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケット PD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケット PD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケット PD (x : 該当歯なし)	

(24) 歯肉の状況 (C P I) ・ 個人コード最大値歯肉出血 [HK.E11-24]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(25) 歯肉の状況 (C P I) ・ 個人コード最大値歯周ポケット [HK.E11-25]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	

00	歯周ポケットPD（0：健全）	
01	歯周ポケットPD（1：浅いポケット）	
02	歯周ポケットPD（2：深いポケット）	
03	歯周ポケットPD（9：除外歯）	
04	歯周ポケットPD（x：該当歯なし）	

（26）口腔清掃状態〔HK.E11-26〕

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	良好	
02	普通	
03	不良	

（27）歯石の付着〔HK.E11-27〕

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	なし	
02	軽度（点状）あり	
03	中等度（帯状）以上あり	

（28）その他の所見（歯列咬合）〔HK.E11-28〕

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	所見なし	
02	所見あり	

（29）その他の所見（顎関節）〔HK.E11-29〕

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	所見なし	
02	所見あり	

（30）その他の所見（粘膜）〔HK.E11-30〕

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	

01	所見なし	
02	所見あり	

(31) その他 [HK.E11-31]

その他の事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	その他	

(32) 判定区分 [HK.E11-32]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	1. 異常なし (CPI: 歯肉出血0かつ歯周ポケット0)	
02	2. 要指導 (a. CPI: 歯肉出血1、かつ、歯周ポケット0)	
03	2. 要指導 (b. 口腔清掃状態不良)	
04	2. 要指導 (c. 歯石の付着あり (軽度、中等度以上))	
05	2. 要指導 (d. 生活習慣や基礎疾患、歯科医療機関等の受診状況等、指導を要する。)	
06	3. 要精密検査 (a. CPI: 歯周ポケット1)	
07	3. 要精密検査 (b. CPI: 歯周ポケット2)	
08	3. 要精密検査 (c. 未処置歯あり)	
09	3. 要精密検査 (d. 要補綴歯あり)	
10	3. 要精密検査 (e. 生活習慣や基礎疾患等、更に詳しい検査や治療を要する)	
11	3. 要精密検査 (f. その他の所見あり (更に詳しい検査や治療が必要な場合))	

(33) 指導内容・目標 [HK.E11-33]

指導内容・目標を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	指導内容・目標	

(34) 市町村への連絡事項 [HK.E11-34]

コード	内容	備考
-----	----	----

(省略)	情報なし	
01	検査した医療機関にて指導予定	
02	検査した医療機関にて治療・経過観察・定期検診予定	
03	他医療機関（歯科）を紹介（紹介先：）	
04	他医療機関（医科）を紹介（紹介先：）	

8.12) X II. 後期高齢者歯科口腔健康診査（例示）補足項目（E12）

後期高齢者歯科口腔健康診査（例示）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
項目	歯の状態（健全歯数）	歯の状態（未処置歯数）	歯の状態（処置歯数）	歯の状態（現在歯数）	歯の状態（要補綴歯数）	歯の状態（欠損補綴歯数）	補綴状況（ブリッジ）	補綴状況（義歯）	補綴状況（インプラント）	補綴状況（上顎義歯の部位）	補綴状況（下顎義歯の部位）	補綴状況（上顎義歯の状況）	補綴状況（下顎義歯の状況）	補綴状況（義歯の必要性）	補綴状況（インプラント）
モード	数字	数字	数字	数字	数字	数字	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	384	384	384	2	2	2	2	2	2
項目形式	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可

	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)	(27)	(28)	(29)	(30)	(31)	(32)	
項目	咬合の状態（アイヒナーの分類）	咬合の状態（右側）	咬合の状態（左側）	咬合の状態（義歯装着による臼歯部での咬合）	咬合の状態（義歯装着による臼歯部での咬合）	咬合の状態（義歯装着による臼歯部での咬合）	咀嚼力評価	舌機能評価	嚥下機能評価	口腔衛生状態（視診）（プラークの付着状況）	口腔衛生状態（視診）（食渣）	口腔衛生状態（視診）（舌苔）	口腔衛生状態（視診）（口臭）	口腔衛生状態（視診）（義歯清掃状況）	口腔乾燥（視診）	口腔乾燥（口腔水分計等）
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	
記録必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	

	(33)	(34)	(35)	(36)	(37)	(38)	(39)	(40)	(41)	(42)	(43)	(44)	(45)	(46)	(47)
項目	歯肉の状況 (CPI)・BOP17 又は 16	歯肉の状況 (CPI)・BOP11	歯肉の状況 (CPI)・BOP26 又は 27	歯肉の状況 (CPI)・BOP47 又は 46	歯肉の状況 (CPI)・BOP31	歯肉の状況 (CPI)・BOP36 又は 37	歯肉の状況 (CPI)・PD17 又は 16	歯肉の状況 (CPI)・PD11	歯肉の状況 (CPI)・PD26 又は 27	歯肉の状況 (CPI)・PD47 又は 46	歯肉の状況 (CPI)・PD31	歯肉の状況 (CPI)・PD36 又は 37	歯肉の状況 (CPI)・個人コード最大値歯肉出血	歯肉の状況 (CPI)・個人コード最大値歯周ポケット	健診結果 (問題なし)
モード	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
最大バイト数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可

	(48)	(49)	(50)	(51)	(52)	(53)	(54)	(55)	(56)	(57)	(58)	(59)	(60)	(61)
項目	健診結果 (要指導：口腔清掃)	健診結果 (要指導：義歯管理)	健診結果 (要指導：食事指導)	健診結果 (要指導：その他)	健診結果 (要治療：う蝕)	健診結果 (要治療：歯周疾患)	健診結果 (要治療：義歯)	健診結果 (要治療：その他)	健診結果 (その他特記事項)	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	英数	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	400	2	2	2	400	400	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	可変	固定	固定	固定	可変	可変	-	-	-	-	-
記録必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(3) 歯の状態 (健全歯数) [HK.E12-3]

コード	内容	備考
(数字)	健全歯数/	

(4) 歯の状態 (未処置歯数) [HK.E12-4]

コード	内容	備考
(数字)	未処置歯数C	

(5) 歯の状態 (処置歯数) [HK.E12-5]

コード	内容	備考
(数字)	処置歯数O	

(6) 歯の状態 (現在歯数) [HK.E12-6]

コード	内容	備考
(数字)	現在歯数 (健全歯数/ + 未処置歯数C + 処置歯数O)	

(7) 歯の状態 (要補綴歯数) [HK.E12-7]

コード	内容	備考
(数字)	要補綴歯数△	

(8) 歯の状態 (欠損補綴歯数) [HK.E12-8]

コード	内容	備考
(数字)	欠損補綴歯数 (△)	

(9) 補綴状況 (ブリッジ) [HK.E12-9]

ブリッジの歯式をレセ電の歯式 (傷病名) と同様に歯式コード 6 桁×最大 64 個で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(歯式コード)	B r 歯式	

(10) 補綴状況 (義歯) [HK.E12-10]

義歯の歯式をレセ電の歯式 (傷病名) と同様に歯式コード 6 桁×最大 64 個で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	

(歯式コード)	義歯歯式	
---------	------	--

(11) 補綴状況 (インプラント) [HK.E12-11]

インプラントの歯式をレセ電の歯式 (傷病名) と同様に歯式コード6桁×最大64個で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(歯式コード)	インプラント歯式	

(12) 補綴状況 (上顎義歯の部位) [HK.E12-12]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	上顎総義歯	
02	上顎局部義歯	

(13) 補綴状況 (下顎義歯の部位) [HK.E12-13]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	下顎総義歯	
02	下顎局部義歯	

(14) 補綴状況 (上顎義歯の状況) [HK.E12-14]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	適合良好	
02	義歯不適合	
03	義歯破損	

(15) 補綴状況 (下顎義歯の状況) [HK.E12-15]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	適合良好	
02	義歯不適合	
03	義歯破損	

(16) 補綴状況 (義歯の必要性) [HK.E12-16]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	義歯の必要性なし	
01	義歯の必要性あり	

(17) 補綴状況 (インプラント) [HK.E12-17]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	インプラントなし	
01	インプラントあり	

(18) 咬合の状態 (アイヒナーの分類) [HK.E12-18]

(アイヒナーの分類：上下左右大・小臼歯群4つの咬合支持域の残存状態)

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	
01	A1：歯冠修復のみ	
02	A2：上下顎のうち1顎のみ歯牙欠損あり	
03	A3：上下顎とも欠損有り	
04	B1：3つの支持域をもつ	
05	B2：2つの支持域をもつ	
06	B3：1つの支持域を持つ	
07	B4：支持域がない(前歯部のみに咬合接触がある)	
08	C1：上下顎に残存歯がある(すれ違い咬合)	
09	C2：上下顎のうち1顎が無歯顎	
10	C3：上下顎とも無歯顎	

(19) 咬合の状態 (現在歯による臼歯部での咬合 右側) [HK.E12-19]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	右側なし	
01	右側あり	

(20) 咬合の状態 (現在歯による臼歯部での咬合 左側) [HK.E12-20]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	左側なし	
01	左側あり	

(21) 咬合の状態 (義歯装着による臼歯部での咬合 右側) [HK.E12-21]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	右側なし	
01	右側あり	

(22) 咬合の状態 (義歯装着による臼歯部での咬合 左側) [HK.E12-22]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	左側なし	
01	左側あり	

(23) 咀嚼力評価 [HK.E12-23]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	良好	
02	普通	
03	要注意	

(24) 舌機能評価 [HK.E12-24]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	良好	
02	普通	
03	要注意	

(25) 嚥下機能評価 [HK.E12-25]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	良好	

02	普通	
03	要注意	

(26) 口腔衛生状態 (視診) (プラークの付着状況) [HK.E12-26]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	殆どない	
01	中程度	
02	多量	

(27) 口腔衛生状態 (視診) (食渣) [HK.E12-27]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	殆どない	
01	中程度	
02	多量	

(28) 口腔衛生状態 (視診) (舌苔) [HK.E12-28]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	殆どない	
01	中程度	
02	多量	

(29) 口腔衛生状態 (視診) (口臭) [HK.E12-29]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	殆どない	
01	弱い	
02	強い	

(30) 口腔衛生状態 (視診) (義歯清掃状況) [HK.E12-30]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	該当なし	

01	良好	
02	普通	
03	不良	

(31) 口腔乾燥 (視診) [HK.E12-31]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	正常	
02	軽度	
03	中等度	
04	重度	

(32) 口腔乾燥 (口腔水分計等) [HK.E12-32]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	なし	
01	あり	
02	重度	

(33) 歯肉の状況 (C P I) ・BOP17 又は 16 [HK.E12-33]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(34) 歯肉の状況 (C P I) ・BOP11 [HK.E12-34]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(35) 歯肉の状況 (C P I) ・BOP26 又は 27 [HK.E12-35]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(36) 歯肉の状況 (C P I) ・BOP47 又は 46 [HK.E12-36]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(37) 歯肉の状況 (C P I) ・BOP31 [HK.E12-37]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(38) 歯肉の状況 (C P I) ・BOP36 又は 37 [HK.E12-38]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(39) 歯肉の状況 (C P I) ・PD17 又は 16 [HK.E12-39]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	

00	歯周ポケット PD (0 : 健全)	
01	歯周ポケット PD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケット PD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケット PD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケット PD (x : 該当歯なし)	

(40) 歯肉の状況 (C P I) ・PD11 [HK.E12-40]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯周ポケット PD (0 : 健全)	
01	歯周ポケット PD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケット PD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケット PD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケット PD (x : 該当歯なし)	

(41) 歯肉の状況 (C P I) ・PD26 又は 27 [HK.E12-41]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯周ポケット PD (0 : 健全)	
01	歯周ポケット PD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケット PD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケット PD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケット PD (x : 該当歯なし)	

(42) 歯肉の状況 (C P I) ・PD47 又は 46 [HK.E12-42]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯周ポケット PD (0 : 健全)	
01	歯周ポケット PD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケット PD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケット PD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケット PD (x : 該当歯なし)	

(43) 歯肉の状況 (C P I) ・PD31 [HK.E12-43]

コード	内容	備考

(省略)	情報なし	
00	歯周ポケット PD (0 : 健全)	
01	歯周ポケット PD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケット PD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケット PD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケット PD (x : 該当歯なし)	

(44) 歯肉の状況 (C P I) ・PD36 又は 37 [HK.E12-44]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯周ポケット PD (0 : 健全)	
01	歯周ポケット PD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケット PD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケット PD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケット PD (x : 該当歯なし)	

(45) 歯肉の状況 (C P I) ・個人コード最大値歯肉出血 [HK.E12-45]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉出血 BOP (0 : 健全)	
01	歯肉出血 BOP (1 : 出血あり)	
02	歯肉出血 BOP (9 : 除外歯)	
03	歯肉出血 BOP (x : 該当歯なし)	

(46) 歯肉の状況 (C P I) ・個人コード最大値歯周ポケット [HK.E12-46]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯周ポケット PD (0 : 健全)	
01	歯周ポケット PD (1 : 浅いポケット)	
02	歯周ポケット PD (2 : 深いポケット)	
03	歯周ポケット PD (9 : 除外歯)	
04	歯周ポケット PD (x : 該当歯なし)	

(47) 健診結果 (問題なし) [HK.E12-47]

コード	内容	備考

(省略)	該当なし	
01	問題なし	

(48) 健診結果 (要指導：口腔清掃) [HK.E12-48]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	健診結果 (要指導：口腔清掃)	

(49) 健診結果 (要指導：義歯管理) [HK.E12-49]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	健診結果 (要指導：義歯管理)	

(50) 健診結果 (要指導：食事指導) [HK.E12-50]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	健診結果 (要指導：食事指導)	

(51) 健診結果 (要指導：その他) [HK.E12-51]

健診結果 (要指導：その他) を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	健診結果 (要指導：その他)	

(52) 健診結果 (要治療：う蝕) [HK.E12-52]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	健診結果 (要治療：う蝕)	

(53) 健診結果 (要治療：歯周疾患) [HK.E12-53]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	健診結果 (要治療：歯周疾患)	

(54) 健診結果 (要治療：義歯) [HK.E12-54]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	健診結果（要治療：義歯）	

（５５）健診結果（要治療：その他）〔HK.E12-55〕

健診結果（要治療：その他）を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	健診結果（要治療：その他）	

（５６）健診結果（その他特記事項）〔HK.E12-56〕

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	健診結果（その他特記事項）	

8.13) XⅢ. 特殊歯科健康診査（歯の酸蝕症）補足項目（E13）

特殊歯科健康診査（歯の酸蝕症）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	主な取り扱い物質	主な取り扱い物質（その他）	作業内容	作業従事年数	自覚症状の有無	自覚症状の内容	歯の酸蝕症（口腔内写真）	作業環境（局所排気）	作業環境（全体排気）	作業環境（防護具）	判定（歯の酸蝕症）	就業区分（歯の酸蝕症）	診査者の意見（歯の酸蝕症に関して）	診査者の意見（う蝕）
モード	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	数字	英数	英数 又は 漢字	数字	英数	英数	英数	英数	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字
最大バイト数	2	40	40	2	2	40	10	2	2	2	2	2	400	400
項目形式	固定	可変	可変	可変	固定	可変	可変	固定	固定	固定	固定	固定	可変	可変
記録必須	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可

	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)
項目	診査者の意見（歯周病）	診査者の意見（歯垢）	診査者の意見（歯石）	診査者の意見（酸蝕症以外の職業性歯科疾患）	診査者の意見（その他）	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-	-	-
最大バイト数	400	400	400	400	400	-	-	-	-	-
項目形式	可変	可変	可変	可変	可変	-	-	-	-	-
記録必須	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略 可	省略	省略	省略	省略	省略

(3) 主な取り扱い物質 [HK.E13-3]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	塩酸	
02	硫酸	
03	硝酸	
04	フッ化水素	
05	黄リン	
06	その他	

(4) 主な取り扱い物質 (その他) [HK.E13-4]

主な取り扱い物質 (その他) を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	主な取り扱い物質 (その他)	

(5) 作業内容 [HK.E13-5]

作業内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	作業内容	

(6) 作業従事年数 [HK.E13-6]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	作業従事年数	

(7) 自覚症状の有無 [HK.E13-7]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	自覚症状なし	
01	自覚症状あり	

(8) 自覚症状の内容 [HK.E13-8]

自覚症状の内容を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	自覚症状	

(9) 歯の酸蝕症 (口腔内写真) [HK.E13-9]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	口腔内写真 NO.	

(10) 作業環境 (局所排気) [HK.E13-10]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	使用 (時々)	
02	使用 (常時)	
03	使用せず	

(11) 作業環境 (全体排気) [HK.E13-11]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	使用 (時々)	
02	使用 (常時)	
03	使用せず	

(12) 作業環境 (防護具) [HK.E13-12]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	使用 (時々)	
02	使用 (常時)	
03	使用せず	

(13) 判定 (歯の酸蝕症) [HK.E13-13]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	要精検	

02	要措置	
----	-----	--

(14) 就業区分 (歯の酸蝕症) [HK.E13-14]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	通常勤務	
02	就業制限	
03	要休業	

(15) 診査者の意見 (歯の酸蝕症に関して) [HK.E13-15]

診査者の意見 (歯の酸蝕症に関して) を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	診査者の意見 (歯の酸蝕症に関して)	

(16) 診査者の意見 (う蝕) [HK.E13-16]

診査者の意見 (う蝕) を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	診査者の意見 (う蝕)	

(17) 診査者の意見 (歯周病) [HK.E13-17]

診査者の意見 (歯周病) を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	診査者の意見 (歯周病)	

(18) 診査者の意見 (歯垢) [HK.E13-18]

診査者の意見 (歯垢) を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	診査者の意見 (歯垢)	

(19) 診査者の意見 (歯石) [HK.E13-19]

診査者の意見 (歯石) を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	診査者の意見（歯石）	

(20) 診査者の意見（酸蝕症以外の職業性歯科疾患） [HK.E13-20]

診査者の意見（酸蝕症以外の職業性歯科疾患）を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	診査者の意見（酸蝕症以外の職業性歯科疾患）	

(21) 診査者の意見（その他） [HK.E13-21]

診査者の意見（その他）を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	診査者の意見（その他）	

8.14) XⅣ. 歯科人間ドック検査補足項目 (E14)

歯科人間ドック検査補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	全身所見 (体格)	全身所見 (姿勢、歩行)	全身所見 (皮膚)	唾液検査 (唾液分泌量)	唾液検査 (唾液 pH 値)	唾液検査 (緩衝能)	口腔外検査の視診	口腔外検査の触診	特記事項	顎関節症関連検査 (安静時の圧痛検査 (水平位))	顎関節症関連検査 (開口時・頭部回転時の圧痛検査 (水平位))	口腔粘膜検査	口腔粘膜検査・特記事項	エックス線検査
モード	英数	英数	英数	数字	数字	英数	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	英数	英数	英数 又は 漢字	英数
最大バイト数	2	2	2	3	2	2	2	2	400	2	2	2	400	2
項目形式	固定	固定	固定	可変	可変	固定	固定	固定	可変	固定	固定	固定	可変	固定
記録必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可

	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)	(27)	(28)	(29)
項目	エックス線検査・特記事項	う蝕検査	S mutans 数	歯周病検査	唾液潜血反応試験 (ヘモグロビンキット)	う蝕検査・歯周病検査・特記事項	咬合検査	咬合検査・特記事項	咬合検査・特記事項	予備 1	予備 2	予備 3	予備 4	予備 5
モード	英数 又は 漢字	英数	数字	英数	英数	英数 又は 漢字	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-	-	-
最大バイト数	400	2	2	2	2	400	2	400	400	-	-	-	-	-
項目形式	可変	固定	固定	固定	固定	可変	固定	可変	可変	-	-	-	-	-
記録必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(3) 全身所見 (体格) [HK.E14-3]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	異常あり	

(4) 全身所見 (姿勢、歩行) [HK.E14-4]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	異常あり	

(5) 全身所見 (皮膚) [HK.E14-5]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	異常あり	

(6) 唾液検査 (唾液分泌量) [HK.E14-6]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	唾液分泌量 mL/ 5 分	

(7) 唾液検査 (唾液 pH 値) [HK.E14-7]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	唾液 pH	

(8) 唾液検査 (緩衝能) [HK.E14-8]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	緩衝能 低	
02	緩衝能 中	
03	緩衝能 高	

(9) 口腔外検査の視診 [HK.E14-9]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	異常あり	

(10) 口腔外検査の触診 [HK.E14-10]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	異常あり	

(11) 特記事項 [HK.E14-11]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	特記事項	

(12) 顎関節症関連検査（安静時の圧痛検査（水平位）） [HK.E14-12]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	発症リスク少ない	
02	発症リスク高い	

(13) 顎関節症関連検査（開口時・頭部回転時の圧痛検査（水平位）） [HK.E14-13]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	発症リスク少ない	
02	発症リスク高い	

(14) 口腔粘膜検査 [HK.E14-14]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	

00	異常なし	
01	要経過観察	
02	要精密検査	
03	特記事項あり	

(15) 口腔粘膜検査・特記事項 [HK.E14-15]

口腔粘膜検査・特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	口腔粘膜検査・特記事項	

(16) エックス線検査 [HK.E14-16]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	要精査	
02	特記事項あり	

(17) エックス線検査・特記事項 [HK.E14-17]

エックス線検査・特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
文字列	エックス線検査・特記事項	

(18) う蝕検査 [HK.E14-18]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	異常あり	

(19) S. mutans 数 [HK.E14-19]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	0	
01	1	

02	2	
03	3	

(20) 歯周病検査 [HK.E14-20]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	異常なし	
01	異常あり	

(21) 唾液潜血反応試験 (ヘモグロビンキット) [HK.E14-21]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	陰性 (-)	
01	陽性 (+)	
02	陽性 (2+)	

(22) う蝕検査・歯周病検査・特記事項 [HK.E14-22]

う蝕検査・歯周病検査・特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	う蝕検査・歯周病検査・特記事項	

(23) 咬合検査 [HK.E14-23]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	よくかめる (異常なし)	
02	よくかめない (異常あり (要精査))	

(24) 咬合検査・特記事項 [HK.E14-24]

咬合検査・特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	咬合検査・特記事項	

8.15) XV. かかりつけ連携手帳補足項目 (E15)

かかりつけ連携手帳補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)
項目	要治療のむし歯	要治療のむし歯ありの本数	歯石	歯肉の炎症	特記事項	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	数字	英数	英数	英数 又は 漢字	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	2	2	2	400	-	-	-	-	-
項目形式	固定	可変	固定	固定	可変	-	-	-	-	-
記録必須	必須	省略可	省略可	省略可	省略可	省略	省略	省略	省略	省略

(3) 要治療のむし歯 [HK.E15-3]

コード	内容	備考
00	要治療のむし歯なし	
01	要治療のむし歯あり	

(4) 要治療のむし歯ありの本数 [HK.E15-4]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(数字)	要治療のむし歯ありの本数	

(5) 歯石 [HK.E15-5]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
01	歯石あり	
02	歯石なし	

(6) 歯肉の炎症 [HK.E15-6]

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
00	歯肉の炎症なし	
01	歯肉の炎症あり (要指導)	
02	歯肉の炎症あり (要治療)	

(7) 特記事項 [HK.E15-7]

特記事項を自由記載で記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	特記事項	

8.16) XVI. WHO口腔健康診査（成人用）補足項目（E16）

WHO口腔健康診査（成人用）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	診査票管理情報	一般情報	一般情報（調査地区の種類）	一般情報（その他）	歯の状態	歯周状態（歯肉出血…上顎）	歯周状態（歯肉出血…上顎）	歯周状態（歯肉出血…下顎）	歯周状態（歯肉出血…下顎）	アタッチメントロス	歯のフッ素症	歯の酸蝕症（重症度）	歯の酸蝕症（酸蝕歯の数）	歯の外傷（状態）
モード	数字	数字	数字	数字	数字	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数	英数
最大バイト数	17	18	1	8	64	16	16	16	16	6	1	1	2	1
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須

	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)
項目	歯の外傷（外傷歯の数）	口腔粘膜病変（状態）	口腔粘膜病変（部位）	義歯	緊急介入	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	英数	英数	英数	英数	-	-	-	-	-
最大バイト数	2	3	3	2	1	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	-	-	-	-	-
記録必須	必須	必須	必須	必須	必須	省略	省略	省略	省略	省略

(3) 診査票管理情報 [HK.E16-3]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の診査票管理情報の1桁目から17桁目までを記録します。

1～4桁目 (記入不要) : 9999、5～10桁目 : 診査年月日、11～14桁目 : 対象者番号、15桁目 : 本調査/重複、16～17桁目 : 診査者。

調査票の各項目が空白の場合は、半角の9で桁を埋めます。

コード	内容	備考
(数字)	診査票管理情報	1～17桁目

(4) 一般情報 [HK.E16-4]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の一般情報の18桁目から35桁目までを記録します。

18桁目 : 性別、19～24桁目 : 生年月日、25～26桁目 : 年齢、27～28桁目 : 民族集団、29～30桁目 : その他の集団、31～32桁目 : 教育年数、33桁目 : 職業、34～35桁目 : 調査地区。

調査票の各項目が空白の場合は、半角の9で桁を埋めます。

コード	内容	備考
(数字)	一般情報	18～35桁目

(5) 一般情報 (調査地区の種類) [HK.E16-5]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の調査地区の種類(36桁目)を記録します。

36桁目 : 調査地区の種類。

コード	内容	備考
(数字)	調査地区の種類	36桁目

(6) 一般情報 (その他) [HK.E16-6]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の一般情報の37桁目から44桁目までを記録します。

37～38桁目 : その他の情報、39～40桁目 : その他の情報、41～42桁目 : その他の情報、43～44桁目 : 口腔外診査。

調査票の各項目が空白の場合は、半角の9で桁を埋めます。

コード	内容	備考
(数字)	一般情報 (その他)	37～44桁目

(7) 歯の状態 [HK.E16-7]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の一般情報の45桁目から108桁目までを記録します。

歯冠と歯根について、上顎・下顎を続けて記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の状態	45～108桁目

(8) 歯周状態 (歯肉出血：上顎) [HK.E16-8]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の歯周状態の 109 桁目から 124 桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(英数)	歯周状態 (歯肉出血：上顎)	109～124 桁目

(9) 歯周状態 (歯周ポケット：上顎) [HK.E16-9]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の歯周状態の 125 桁目から 140 桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(英数)	歯周状態 (歯周ポケット：上顎)	125～140 桁目

(10) 歯周状態 (歯肉出血：下顎) [HK.E16-10]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の歯周状態の 141 桁目から 156 桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(英数)	歯周状態 (歯肉出血：下顎)	141～156 桁目

(11) 歯周状態 (歯周ポケット：下顎) [HK.E16-11]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の歯周状態の 157 桁目から 172 桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(英数)	歯周状態 (歯周ポケット：下顎)	157～172 桁目

(12) アタッチメントロス [HK.E16-12]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の歯周状態の 173 桁目から 178 桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(英数)	アタッチメントロス	173～178 桁目

(13) 歯のフッ素症 [HK.E16-13]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の歯のフッ素症の 179 桁目を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯のフッ素症	179 桁目

(14) 歯の酸蝕症 (重症度) [HK.E16-14]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の歯の酸蝕症 (重症度) の 180 桁目を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の酸蝕症 (重症度)	180 桁目

(15) 歯の酸蝕症 (酸蝕歯の数) [HK.E16-15]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の歯の酸蝕症 (酸蝕歯の数) の181桁目から182桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の酸蝕症 (酸蝕歯の数)	181~182 桁目

(16) 歯の外傷 (状態) [HK.E16-16]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の歯の外傷 (状態) の183桁目を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の外傷	183 桁目

(17) 歯の外傷 (外傷歯の数) [HK.E16-17]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の歯の外傷 (外傷歯の数) の184桁目から185桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の外傷 (外傷歯の数)	184~185 桁目

(18) 口腔粘膜病変 (状態) [HK.E16-18]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の口腔粘膜病変状態の186桁目から188桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	口腔粘膜病変 (状態)	186~188 桁目

(19) 口腔粘膜病変 (部位) [HK.E16-19]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の口腔粘膜病変部位の189桁目から191桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	口腔粘膜病変 (部位)	189~191 桁目

(20) 義歯 [HK.E16-20]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の義歯の192桁目から193桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	義歯	192~193 桁目

(21) 緊急介入 [HK.E16-21]

WHO 口腔健康診査票 (成人用) (2013)の緊急介入の194桁目を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	緊急介入	194 桁目

8.17) XⅦ. WHO口腔健康診査（小児用）補足項目（E17）

WHO口腔健康診査（小児用）補足項目レコードフォーマット

	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)
項目	診査票管理情報	一般情報	一般情報（調査地区の種類）	一般情報（その他）	歯の状態	歯周状態（歯肉出血）	歯のフッ素症	歯の酸蝕症（重症度）	歯の酸蝕症（酸蝕歯の数）	歯の外傷（状態）	歯の外傷（外傷歯の数）	口腔粘膜病変（状態）	口腔粘膜病変（部位）	緊急介入
モード	数字	数字	数字	数字	英数	英数	数字	数字	数字	数字	数字	数字	数字	数字
最大バイト数	17	18	1	8	28	16	1	1	2	1	2	3	3	1
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定
記録必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須

	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)
項目	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	-	-	-	-	-
最大バイト数	-	-	-	-	-
項目形式	-	-	-	-	-
記録必須	省略	省略	省略	省略	省略

(3) 診査票管理情報 [HK.E17-3]

WHO 口腔健康診査票 (小児用) (2013)の診査票管理情報の1桁目から17桁目までを記録します。

1～4桁目 (記入不要) : 9999、5～10桁目 : 診査年月日、11～14桁目 : 対象者番号、15桁目 : 本調査/重複、16～17桁目 : 診査者。

調査票の各項目が空白の場合は、半角の9で桁を埋めます。

コード	内容	備考
(数字)	診査票管理情報	1～17桁目

(4) 一般情報 [HK.E17-4]

WHO 口腔健康診査票 (小児用) (2013)の一般情報の18桁目から35桁目までを記録します。

18桁目 : 性別、19～24桁目 : 生年月日、25～26桁目 : 年齢、27～28桁目 : 民族集団、29～30桁目 : その他の集団、31～32桁目 : 教育年数、33桁目 : 職業、34～35桁目 : 調査地区。

調査票の各項目が空白の場合は、半角の9で桁を埋めます。

コード	内容	備考
(数字)	一般情報	18～35桁目

(5) 一般情報 (調査地区の種類) [HK.E17-5]

WHO 口腔健康診査票 (小児用) (2013)の調査地区の種類(36桁目)を記録します。

36桁目 : 調査地区の種類

コード	内容	備考
(数字)	調査地区の種類	36桁目

(6) 一般情報 (その他) [HK.E17-6]

WHO 口腔健康診査票 (小児用) (2013)の一般情報の37桁目から44桁目までを記録します。

37～38桁目 : その他の情報、39～40桁目 : その他の情報、41～42桁目 : その他の情報、43～44桁目 : 口腔外診査。

調査票の各項目が空白の場合は、半角の9で桁を埋めます。

コード	内容	備考
(数字)	一般情報 (その他)	37～44桁目

(7) 歯の状態 [HK.E17-7]

WHO 口腔健康診査票 (小児用) (2013)の一般情報の45桁目から72桁目までを記録します。

歯冠について、上顎・下顎を続けて記録します。

コード	内容	備考
(英数)	歯の状態	45～72桁目

(8) 歯周状態 (歯肉出血) [HK.E17-8]

WHO 口腔健康診査票 (小児用) (2013)の歯周状態の 73 桁目から 100 桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(英数)	歯周状態 (歯肉出血)	73~100 桁目

(9) 歯のフッ素症 [HK.E17-9]

WHO 口腔健康診査票 (小児用) (2013)の歯のフッ素症の 101 桁目を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯のフッ素症	101 桁目

(10) 歯の酸蝕症 (重症度) [HK.E17-10]

WHO 口腔健康診査票 (小児用) (2013)の歯の酸蝕症 (重症度) の 102 桁目を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の酸蝕症 (重症度)	102 桁目

(11) 歯の酸蝕症 (酸蝕歯の数) [HK.E17-11]

WHO 口腔健康診査票 (小児用) (2013)の歯の酸蝕症 (酸蝕歯の数) の 103 桁目から 104 桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の酸蝕症 (酸蝕歯の数)	103~104 桁目

(12) 歯の外傷 (状態) [HK.E17-12]

WHO 口腔健康診査票 (小児用) (2013)の歯の外傷 (状態) の 105 桁目を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の外傷 (状態)	105 桁目

(13) 歯の外傷 (外傷歯の数) [HK.E17-13]

WHO 口腔健康診査票 (小児用) (2013)の歯の外傷 (外傷歯の数) の 106 桁目から 107 桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	歯の外傷 (外傷歯の数)	106~107 桁目

(14) 口腔粘膜病変 (状態) [HK.E17-14]

WHO 口腔健康診査票 (小児用) (2013)の口腔粘膜病変状態の 108 桁目から 110 桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	口腔粘膜病変 (状態)	108～110 桁目

(15) 口腔粘膜病変 (部位) [HK.E17-15]

WHO 口腔健康診査票 (小児用) (2013) の口腔粘膜病変部位の 111 桁目から 113 桁目までを記録します。

コード	内容	備考
(数字)	口腔粘膜病変 (部位)	111～113 桁目

(16) 緊急介入 [HK.E17-16]

WHO 口腔健康診査票 (小児用) (2013) の緊急介入の 114 桁目を記録します。

コード	内容	備考
(数字)	緊急介入	114 桁目

9) 画像情報レコード (IM)

画像情報を記録します。

画像情報レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
項目	レコード識別情報	画像情報 (特徴抽出情報)	画像情報 (画像ファイル所在情報)	画像情報 (その他)	予備 1	予備 2	予備 3	予備 4	予備 5
モード	英数	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	英数 又は 漢字	-	-	-	-	-
最大バイト	2	400	400	400	-	-	-	-	-
項目形式	固定	可変	可変	可変	-	-	-	-	-
記録必須	必須	省略 可	省略 可	省略 可	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [IM-1]

画像情報レコードを表す識別情報「IM」を記録します。

コード	内容	備考
IM	画像情報レコード	

(2) 画像情報 (特徴抽出情報) [IM-2]

画像の特徴抽出情報を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	画像情報 (特徴抽出情報)	

(3) 画像情報 (画像ファイル所在情報) [IM-3]

画像ファイルの所在情報を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	画像情報 (画像ファイル所在情報)	

(4) 画像情報 (その他) [IM-4]

その他の画像情報を記録します。

コード	内容	備考
(省略)	情報なし	
(文字列)	画像情報 (その他)	

10) 日時レコード (DT)

ファイル作成、出力関係の日時レコードです。CSVファイル出力、スナップショット作成の日時を記録します。

日時レコードフォーマット

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
項目	レコード識別情報	CSVファイル出力年月日	CSVファイル出力時刻	スナップショット作成年月日	スナップショット作成時刻	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5
モード	英数	数字	数字	数字	数字	-	-	-	-	-
最大バイト	2	8	6	8	6	-	-	-	-	-
項目形式	固定	固定	固定	固定	固定	-	-	-	-	-
記録必須	必須	必須	必須	必須	必須	省略	省略	省略	省略	省略

(1) レコード識別情報 [DT-1]

日時レコードを表す識別情報「DT」を記録します。

コード	内容	備考
DT	日時レコード	

(2) CSVファイル出力年月日 [DT-2]

CSVファイル出力年月日を数字8桁（西暦年4桁+月2桁+日2桁）で記録します。

コード	内容	備考
(数字)	CSVファイル出力年月日	

(3) CSVファイル出力時刻 [DT-3]

CSVファイル出力時刻を数字6桁（24時制時2桁+分2桁+秒2桁）で記録します。

コード	内容	備考
(数字)	C S Vファイル出力時刻	

(4) スナップショット作成年月日 [DT-4]

スナップショット作成年月日を数字 8 桁（西暦年 4 桁+月 2 桁+日 2 桁）で記録します。

コード	内容	備考
(数字)	スナップショット作成年月日	

(5) スナップショット作成時刻 [DT-5]

スナップショット作成時刻を数字 6 桁（24 時制時 2 桁+分 2 桁+秒 2 桁）で記録します。
不明の場合は、当該不明箇所を 99 とします。

コード	内容	備考
(数字)	スナップショット作成時刻	HHMMSS 不明な場合、当該箇所を 99